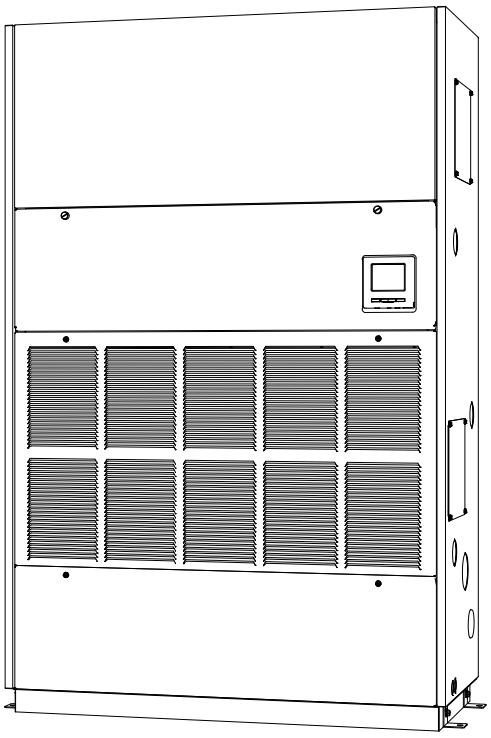
設備用パッケージエアコン

取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意…… 1
フロン排出抑制法に基づく管理のお願い… 2
■ご使用の前に…… 3
リモコン各部の名前とはたらき…… 3
画面の流れ…… 5
■使用方法・基本操作…… 6
運転・停止…… 6
運転モード…… 6
設定温度…… 7
F1、F2 スイッチ操作…… 7
ハイパワー運転…… 8
省エネ運転…… 8
■使用方法・メニュー操作…… 9
メインメニュー一覧…… 9
子リモコンの制約事項…… 10
メニュー画面での操作のしかた…… 11
各設定画面における注意事項…… 11
■使用方法・各種設定操作…… 12
省エネ設定…… 12
換気運転…… 15
見てみて…… 15
初期設定…… 16
タイマー設定…… 18
ウィークリータイマー…… 21
るす番運転…… 23
おこのみ設定…… 24
管理者設定…… 25
室外静音制御 ……33
言語切換…… 33
フィルターサインリセット…… 33
快適にお使いいただくために…… 34
■じょうずな使い方
お手入れのしかた…… 35
■故障かな？…… 36
■点検日のお知らせ…… 39
■お知らせ
暖房準備について…… 40
停電補償について…… 40
据え付け・移設・点検整備について…… 40
電気ヒータの取り付けに際して…… 40
運転範囲…… 40
パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン… 41
■メッセージ表示部について
保証とアフターサービスについて…… 48

■ 標準機（ヒートポンプ機）ASV-H
■ 年間冷房機（冷房専用機）ASV-DC
■ オールフレッシュ機（外気処理機）ASV-F



このたびは三菱重工パッケージエアコンをお買い上げいただき，まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき，正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。万一，ご使用中にわからないことや異常が生じたとききっとお役にたちます。

PSA012B816A
202602

安全上のご注意

■ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は，「⚠警告」，「⚠注意」に区分していますが，誤った取り扱いをしたときに，死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「⚠警告」の欄にまとめて記載しています。しかし，「⚠注意」の欄に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので，必ず守ってください。
■絵表示の例

△記号は，危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は，禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は，行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はアースを行なってください）が描かれています。

■お読みになった後は，お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また，お使いになる方が代わる場合は，必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠警告

据え付けは，販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると，水漏れや感電，火災，エアコン落下によるケガの原因になります。
電気工事は電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」,「内線規程 JEAC8001（最新のもの）」および据付説明書に従って施工し，必ず専用回路としてください。

小部屋へ据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策が必要です。限界濃度を超えない対策については，販売店と相談して据え付けする。
万一，冷媒が漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。

空気清浄機，加湿器，暖房用電気ヒーターなどの別売品は，必ず，当社指定の製品を使用する。また，取り付けは専門業者に依頼する。
ご自分で取り付けをされ，不備があると，水漏れや感電，火災などの原因になります。

冷凍サイクル内に指定冷媒以外入れない。
漏れによる爆発や火災、冷媒サイクル内の異常高圧による破裂の原因になります。

⚠注意

アース（接地）を確実に行う。
アース線は，ガス管，水道管，避雷針，電話のアース線に接続しないでください。アース（接地）が不確実な場合は，故障や漏電のときに感電や火災の原因になることがあります。

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付ける。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと火災や感電の原因になることがあります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない。
万一ガスが漏れてエアコンの周囲に溜まると，発火の原因になることがあります。

ドレン工事は，確実に排水するように配管する。
不確実な場合は，屋内に浸水し，家財などを濡らす原因になることがあります。

使用上の注意事項

⚠警告

長時間冷風を身体に直接あてたり，冷やし過ぎない。
体調悪化・健康障害の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転しており，ケガの原因になります。

洪水，台風など天災でエアコンが水没した時は，お買い上げの販売店に相談する。
運転をすると，故障や感電，火災などの原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は，運転を停止して電源スイッチを切り，お買い上げの販売店に相談する。
異常のまま運転を続けると，故障や感電，火災などの原因になります。

エアコンが冷えない，暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので，お買い上げの販売店に相談する。冷媒の追加を伴う修理の場合は，修理内容をサービスマンに確認する。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが，万一，冷媒が室内に漏れ，ファンヒーター，ストーブ，コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

送風機が停止していても急に運転することがありますので，指や棒などを入れない。
ケガの原因になります。

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。
保存物の品質低下などの原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しない。
感電の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは，こまめに換気する。
換気が不十分な場合は，酸欠事故の原因になることがあります。

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない。
傷んだ状態で放置するとエアコンの落下につながりケガの原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり，花瓶などの水の入った容器を載せたりしない。
感電や発火の原因になることがあります。

動植物に直接風があたる場所には設置しない。
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

掃除をする時は必ず運転を停止して，電源スイッチを切る。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しない。
針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。

可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたりエアコンに直接吹きかけない。
発火の原因になることがあります。

お手入れをする時は必ず運転を停止し，電源スイッチを切る。
内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

長期間使用しない場合は，電源スイッチを切る。
ホコリが溜まると発熱・発火の原因になることがあります。
但し，エアコンを保護するため，運転開始の 6 時間前に電源スイッチを入（ON）にしてください。

エアコンの下にほかの電気製品や家財などを置かない。
水滴が滴下する場合があり，汚損や故障の原因になることがあります。

エアコンのアルミフィンにさわらない。
ケガの原因になることがあります。

室内機内部の洗浄はお客様自身で行わず，必ずお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口に相談する。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと，樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また，洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

室外機の上に乗ったり，物を載せたりしない。
落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。

エアコンの操作やお手入れの時は不安定な台に乗らない。
転倒などケガの原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し，スイッチを切る。
被雷すると，故障の原因になることがあります。

エアコンを数シーズン使用した場合は，通常のお手入れとは別に点検整備を行う。
室内機の内部にゴミやホコリがたまって，においが発生したり，除湿水の排水経路を詰まらせ室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。

室外機の周辺に，物を置いたり，落ち葉がたまらないようにする。
落ち葉などがあると，虫などが侵入して，内部の電気部品に触れると，故障や発火・発煙の原因になることがあります。

吸込グリル・吹出グリルを外して使用しない。
ケガの原因になることがあります。

電源スイッチによるエアコンの運転や停止をしない。
火災や水漏れの原因になることがあります。また，停電補償が有効に設定されている場合，ファンが突然回り，ケガの原因になることがあります。

リモコン線を引っ張らない。
心線の一部が断線して漏電の原因になることがあります。

室内機及びリモコンの近くで湯沸器等の器具を使用しない。
蒸気を発生する器具を近くで使用しますと，冷房運転時水滴が落ちたり，漏電・短絡の原因になることがあります。

粉・繊維の浮遊する場所で使用しない。
エアフィルタで捕集できない小さな粉がエアコン内部に留まり，漏電・短絡の原因になることがあります。

エアコンの下部には，濡れて困るものは置かない。
湿度 80%以上の時や，ドレン排水が詰まった場合に，室内機から露が滴下し損害が生じる恐れがあります。

移設・修理・廃棄時の注意事項

⚠警告

改修は絶対にしない。また，修理はお買い上げの販売店に相談する。
修理に不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが，万一，冷媒が室内に漏れ，ファンヒータ，ストーブ，コンロ等の火気に触れると，有毒ガスが発生する原因になります。
冷媒漏れの修理の場合は，漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。

エアコンを移動再設置・廃棄する場合は，販売店または専門業者に相談する。
据え付けに不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。

室内機の修理・点検作業に際して「室内機電源ブレーカ」を必ず落とす。
点検・修理にあたって，室内機電源ブレーカが ON のままだと，感電および室内機ファン回転による受傷の原因になります。

修理・点検時に取り外したパネルは安定した場所に置く。
不安定な場所にパネルを置くと，落下・転倒などによる受傷の原因となります。

フロン排出抑制法に基づく管理のお願い

本製品を所有されているお客様へ

本製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
本製品からのフロンが漏れ出ることを防止するため、フロン排出抑制法に基づき本製品の管理者（所有者または管理する責任を負う者）は，次のことを守るために、３か月に１回以上の定期的な「簡易点検」と「点検記録簿の記録・保存」が必要です。なお、当該機種の圧縮機定格出力が 7.5kw 以上の場合は３年に１回以上の「※定期点検」も必要となります。

①機器を適切に設置し、適正な使用環境を維持し、確保すること
②機器を定期的に点検すること（定期的な「簡易点検」の実施。当該機種の圧縮機定格出力が 7.5kw 以上の場合は「定期点検」の実施。）
③機器からフロンが漏れ出た時は適切に対処すること（「十分な知見を有する者」による「専門点検」の実施など）
④機器の整備に関して、記録し、保存すること

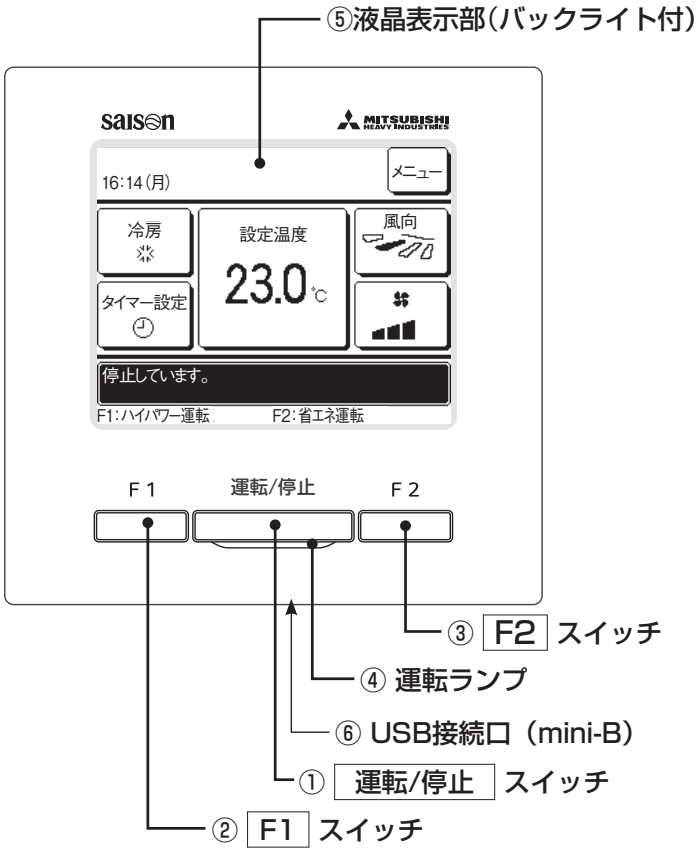
※定期点検： 当該機種の圧縮機の定格出力が 7.5kw 以上の場合が「定期点検」の対象です。
定期点検では、第一種フロン類充填回収業者に委託するなどして機器の専門点検の方法について十分な知見を有する者が自ら点検を行うか、立ち合うことが必要です。
圧縮機の定格出力は、お買い上げの販売店または弊社窓口へお問合せください。

点検記録簿には、機器を設置したときから廃棄するまでの機器の点検や修理、冷媒の充填・回収等のすべての履歴を記録・保存する必要があります。
冷媒の充填・回収には登録された「第一種フロン類充填回収業者」への依頼が必要なため、お買い上げの販売店または弊社窓口へお問合せください。

本製品を設置する工事業者様へ

本製品の据付後、「点検記録簿（冷媒漏洩点検・整備記録簿）」を作成していただいた後、フロン排出抑制法に基づいて「点検記録簿（冷媒漏洩点検・整備記録簿）」を保管いただくようにご説明ください。

リモコン各部の名前とはたらき（操作部）



①運転/停止、②F1、③F2 スイッチ以外の操作は、液晶表示部を指で押すタッチパネル方式となっています。

① 運転/停止 スイッチ

1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。
（☞6ページ）

② F1 スイッチ ③ F2 スイッチ

スイッチ機能変更（☞32ページ）で設定された機能操作を行います。（☞7ページ）

④ 運転ランプ

運転中、緑色（黄緑色）に点灯します。異常発生時は赤色（橙色）に点滅します。
運転ランプの輝度は、調整可能です。
（☞18ページ）

⑤ 液晶表示部（バックライト付）

液晶表示部にふれると、バックライトが点灯します。
一定時間操作が行われないと自動的に消灯します。
バックライトの点灯時間は設定可能です。
（☞17ページ）
バックライト有効設定時、バックライトが消灯している状態で画面をタッチするとバックライトのみ点灯します。（①、②、③のスイッチ操作は除く）

⑥ USB接続口

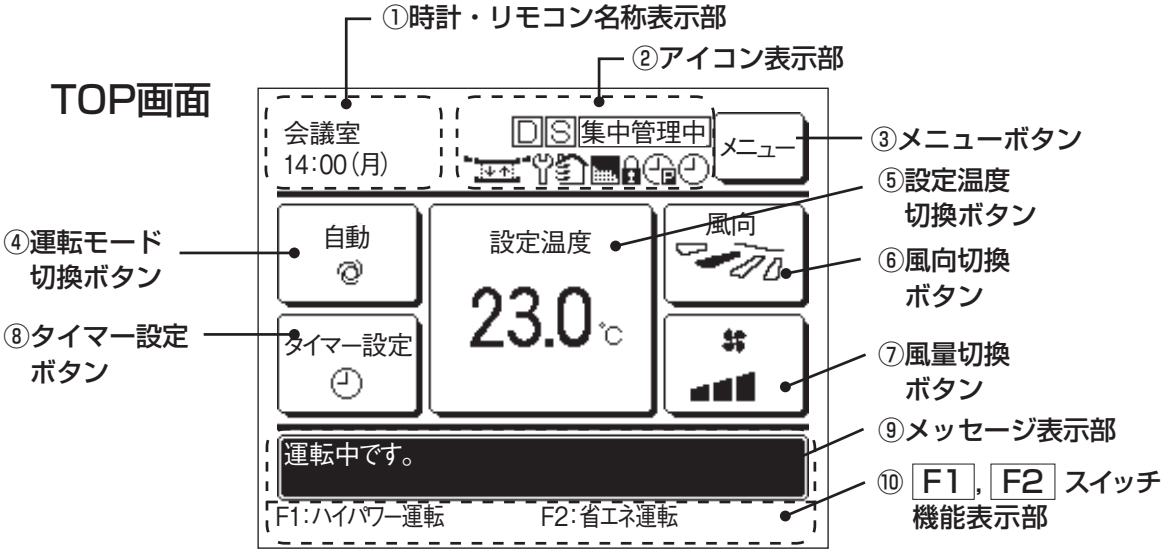
USBコネクタ（mini-B）によりパソコンとの接続ができます。
使用方法は、パソコン側ソフト（ecoタッチリモコンユーティリティソフト）に付属している取扱説明書を参照ください。

お願い

・パソコンと接続する場合、他のUSB機器と同時に接続しないでください。
また、ハブ等を経由せず、直接パソコンと接続してください。

リモコン各部の名前とはたらき（表示部）

※説明のため全てのアイコンを表示しています。



①時計・リモコン名称表示部

現在の時刻（☞16ページ）、およびリモコン名称（☞29ページ）を表示します。

②アイコン表示部

各アイコンは以下の設定が行われている場合に表示します。

D
デマンド制御中に表示します。

S
子リモコン設定すると表示します。（☞10ページ）

集中管理中
集中管理機器（別売）で管理されているときに表示します。

本機では使用しません。

定期点検の時期になると表示します。（☞39ページ）

換気運転中に表示します。（☞15ページ）

フィルターの清掃時期になると表示します。（☞33ページ）

操作制限設定が設定されているときに表示します。（☞25ページ）

ウィークリータイマーが設定されているときに表示します。（☞21ページ）

ピークカットタイマーが設定されているときに表示します。（☞13ページ）

③メニューボタン

以下の④～⑧以外の設定・変更を行う場合は、メニューボタンをタッチし、表示されたメニュー項目の中から各々の設定を行ってください。

④運転モード切換ボタン（☞6ページ）

現在設定されている運転モードを表示します。運転モードを変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑤設定温度切換ボタン（☞7ページ）

現在設定されている設定温度を表示します。設定温度を変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑥風向切換ボタン

本機では使用しません。

⑦風量切換ボタン

本機では使用しません。

⑧タイマー設定ボタン（☞18ページ）

現在設定されているタイマーの内容を簡易表示します。
（複数タイマー設定している場合は、作動が近いタイマー内容を表示します。）
タイマー設定を行うときは、このボタンをタッチしてください。

⑨メッセージ表示部

エアコンの運転状態やリモコン操作のメッセージなどを表示します。

⑩ F1, F2 スイッチ機能表示部

現在 F1, F2 スイッチに設定された機能を表示します。スイッチ機能変更（☞32ページ）で F1, F2 スイッチ機能を変更することができます。

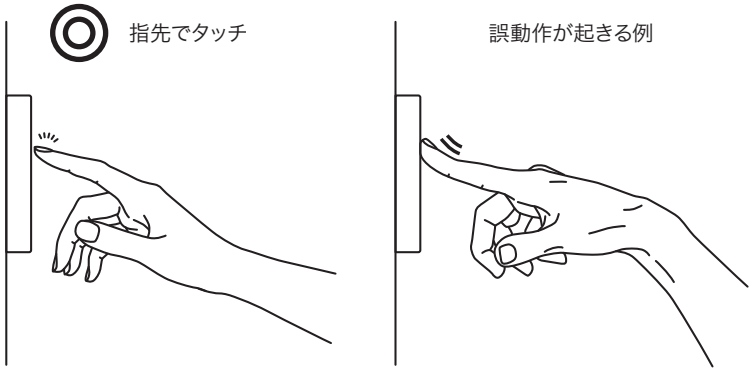
ご使用の前に

画面の流れ

- メインメニュー
  - 基本操作
    - 運転 …… 6ページ参照
    - 停止 …… 6ページ参照
    - 運転モード …… 6ページ参照
    - 設定温度 …… 7ページ参照
    - F1、F2スイッチ操作 …… 7ページ参照
    - ハイパワー運転 …… 8ページ参照
    - 省エネ運転 …… 8ページ参照
    - 室外静音制御 …… 33ページ参照
  - 便利機能
    - タイマー設定 …… 18ページ参照
      - 時間入タイマー …… 19ページ参照
      - 時間切タイマー …… 20ページ参照
      - 時刻入タイマー …… 20ページ参照
      - 時刻切タイマー …… 20ページ参照
      - タイマー設定内容確認 …… 20ページ参照
    - おこのみ設定 …… 24ページ参照
    - ウィークリータイマー …… 21ページ参照
    - るす番運転 …… 23ページ参照
    - 換気 …… 15ページ参照
    - 言語切換設定 …… 33ページ参照
    - 見てみて …… 15ページ参照
  - 省エネ設定
    - 切忘れ防止タイマー …… 12ページ参照
    - ピークカットタイマー …… 13ページ参照
    - 設定温度自動復帰 …… 14ページ参照
  - お手入れ
    - フィルターサインリセット …… 33ページ参照
  - ユーザー設定
    - 初期設定 …… 16ページ参照
      - 時刻設定 …… 16ページ参照
      - 時刻表示設定 …… 16ページ参照
      - サマータイム補正 …… 17ページ参照
      - コントラスト調整 …… 17ページ参照
      - バックライト …… 17ページ参照
      - ブザー音 …… 17ページ参照
      - 運転ランプ輝度 …… 18ページ参照
    - 管理者設定 …… 25ページ参照
      - 操作制限設定 …… 25ページ参照
      - 室外静音タイマー …… 26ページ参照
      - 設定温度の範囲設定 …… 27ページ参照
      - 温度設定刻み切換 …… 28ページ参照
      - 設定温度表示切換 …… 28ページ参照
      - リモコン表示設定 …… 28ページ参照
      - 管理者パスワード変更 …… 32ページ参照
      - スイッチ機能変更 …… 32ページ参照

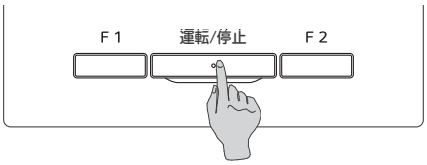
お知らせ

画面を操作する際は、指先でタッチしてください。指の腹での操作は、誤動作の原因となることがあります。



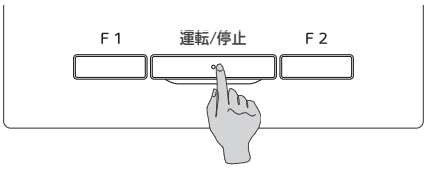
使用方法・基本操作

運転・停止

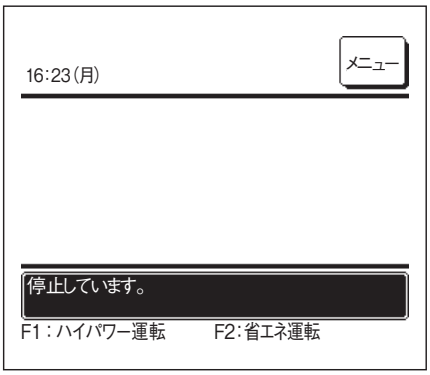


運転/停止 スイッチを押してください。
運転ランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。

停止



運転中に 運転/停止 スイッチを押してください。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。



停止すると、画面上の各操作ボタンが消灯し、設定したバックライト点灯時間（☞17ページ）経過後、バックライトが消灯します。

画面をタッチすると、バックライトが点灯し、各操作ボタンを表示します。

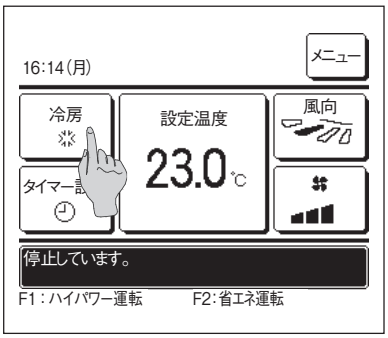
お 願 い

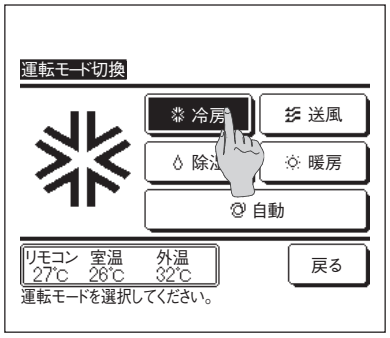
・運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。
　ドレン排出装置の残留運転が終わるまで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

お知らせ

・ボタンを押したときに「操作無効です」と表示する場合がありますが、故障ではありません。ボタン操作が無効に設定されています。（☞25ページ）
・電源を入れてはじめての運転のときは、下記の内容で運転を始めます。お好みに応じて設定変更してください。
　集中管理中　……消灯
　運転モード　……自動モードがある場合：自動の冷房
　　……自動モードがない場合：冷房
　設定温度　……23.0℃
　風量切換　……3速
　ルーバ位置　……冷房時：2位置、暖房時：3位置（☞7ページ）
　　※左右風向切換可能なFDKが接続されている場合　左右風向：中央、おまかせ気流：無効
・次の場合は運転モードがアンマッチのため、「運転モード無効」を表示し、送風運転になります。
　①冷房専用室外ユニットを使用している場合、運転モードを暖房（含む自動の暖房）を選択したとき。
　②冷暖房兼用ユニットと冷房専用ユニットが混在するとき複数台制御をしていて、運転モードを暖房にしたとき。
　③冷房・暖房混在運転ができない室外ユニットと接続された室内ユニット同士で運転モードが異なった場合。

運転モード





1 TOP画面上の 運転モード切換 ボタンをタッチしてください。

2 運転モード切換画面が表示されますので、ご希望の運転モードをタッチしてください。
運転モードが切り換わり、TOP画面に戻ります。
表示されるアイコンは以下の意味を示します。

冷房

送風

除湿

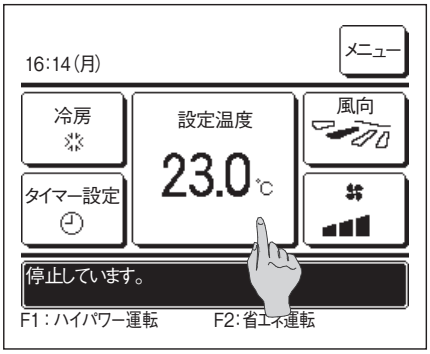
暖房

自動

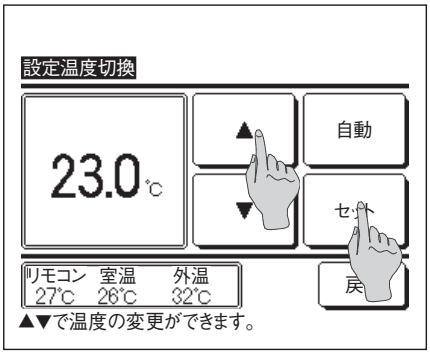
■室内ユニット－室外ユニットの組合わせにより、選択できない運転モードは表示されません。
■自動を選択すると、室温、外温に応じて、冷房・暖房自動切換運転を行います。

使用方法・基本操作

設定温度



1 TOP画面上の 設定温度切換 ボタンをタッチしてください。



2 設定温度切換画面が表示されますので、 ▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度に合わせてください。

3 設定温度を合わせた後、 セット ボタンをタッチしてください。TOP画面に戻ります。

■設定可能な温度範囲は設定温度の範囲設定（☞27ページ）を参照ください。
■設定温度の目安
　冷房……26～28℃
　除湿……24～26℃
　暖房……20～24℃
　送風……設定温度セットは不要です。
■設定温度 自動 を選択した場合、設定温度表示部は「0」表示となります。 ▲ ▼ ボタンを押すことで、高め、低めの調整ができます。なお、SC-SL2、SC-SL3、SC-SL4接続時には 自動 は表示されず、設定できません。
■ セット ボタンをタッチせずに 戻る ボタンをタッチすると、合わせた設定温度は無効となり、TOP画面に戻ります。

風向切換

■本機に風量切換の機能はありません。
　風向切換画面を操作されても機能しません。

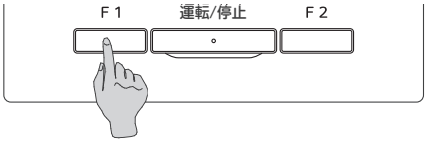
風量切換

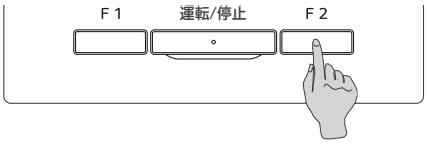
■本機に風量切換の機能はありません。
　風量切換画面を操作されても機能しません。

F1，F2スイッチ操作

F1 、F2 スイッチには、下記の機能からお好みの機能を選択できます。
F1 、F2 スイッチを押すことにより、通常のTOP画面の メニュー から操作するよりも簡略して操作することができます。

・ハイパワー運転　…☞8ページ
・省エネ運転　…☞8ページ
・室外静音制御　…☞33ページ
・るす番運転　…☞23ページ
・おこのみ設定運転　…☞24ページ
・フィルターサインリセット　…☞33ページ
・グリル昇降　…本機では使用しません。
・消費電力量表示　…本機では使用しません。

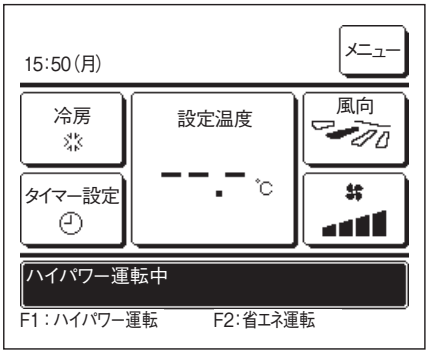




F1 、F2 スイッチの機能変更は、スイッチ機能変更（☞32ページ）で行ってください。
工場出荷状態は、下記の機能が設定されています。お好みに応じて設定変更してください。
F1 スイッチ　…ハイパワー運転
F2 スイッチ　…省エネ運転

ハイパワー運転

すばやく快適な室温にします。
ハイパワー運転は15分間能力を上げて運転し、自動で通常運転に戻ります。
ハイパワー運転は F1 または F2 スイッチに機能が設定されている必要があります。(☞32ページ)
工場出荷状態は、 F1 スイッチがハイパワー運転に設定されています。



1 F1 (F2)スイッチを押してください。ハイパワー運転が開始します。

■エアコン停止中でも F1 (F2)スイッチを押すと運転開始します。
■運転モードが、冷房・暖房の場合のみハイパワー運転可能です。

ハイパワー運転中は、メッセージ表示部に「ハイパワー運転中」を表示し、設定温度は「--.-℃」表示となります。

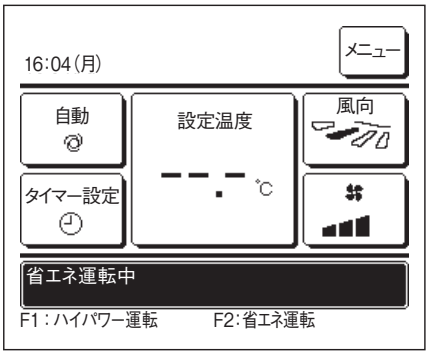
■ハイパワー運転中、設定温度および風量切換操作は無効です。

2 以下いずれかにより、ハイパワー運転を終了します。

・ 運転/停止 操作により、停止した場合
・運転モードを変更した場合
・ハイパワー運転開始から15分経過した場合
・ F1 (F2)スイッチによりハイパワー運転を終了した場合

省エネ運転

冷房時は28℃、暖房時は22℃を基準に、室外温度により能力を自動的にコントロールし、快適性を損なわずに省エネ運転ができます。
省エネ運転は F1 または F2 スイッチに機能が設定されている必要があります。(☞32ページ)
工場出荷状態は、 F2 スイッチが省エネ運転に設定されています。



1 F1 (F2)スイッチを押してください。省エネ運転が開始します。

■エアコン停止中でも F1 (F2)スイッチを押すと運転開始します。
■運転モードが冷房・暖房・自動の場合のみ省エネ運転可能です。

省エネ運転中は、メッセージ表示部に「省エネ運転中」を表示し、設定温度は、冷房時「28.0℃」、暖房時「22.0℃」、自動時「--.-℃」となります。

■省エネ運転中に、設定温度切換操作は無効です。操作した場合はリモコン画面上に「操作無効です」を表示します。

2 以下により，省エネ運転を終了します。

・ 運転/停止 操作により、停止した場合
・運転モードを変更した場合
・ F1 (F2)スイッチにより省エネ運転を終了した場合

使用方法・メニュー操作

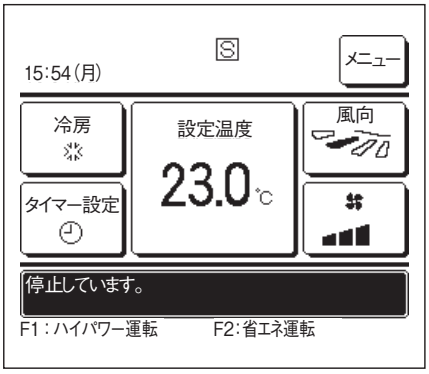
メインメニュー一覧

設定および表示項目			詳細内容	
便利機能	タイマー設定	時間入タイマー	停止後、運転させたい時間を1～12時間の範囲(1時間単位）で設定します。	19ページ
		時間切タイマー	運転後、停止させたい時間を1～12時間の範囲(1時間単位）で設定します。	20ページ
		時刻入タイマー	運転開始時刻を設定します。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■1回のみ／毎日の切換が可能です。 ※時刻設定が必要です。	20ページ
		時刻切タイマー	運転停止時刻を設定します。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■1回のみ／毎日の切換が可能です。 ※時刻設定が必要です。	20ページ
	おこのみ設定 管理者パスワード		運転モード、設定温度をおこのみ設定１、おこのみ設定２としてそれぞれに記憶します。	24ページ
	ウィークリータイマー		1週間の入タイマーまたは切タイマーを設定します。 ■1日最大8パターンまで設定可能です。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。 ※時刻設定が必要です。	21ページ
	るす番運転 管理者パスワード		お部屋を留守にするとき、お部屋は著しく高温/低温にならないように温度を保ちます。 ■外温と制御温度により冷房/暖房を行います。 ■設定温度、風量の設定が可能です。	23ページ
	換気		換気機器が取り付けられている場合、換気の運転/停止操作を行います。	15ページ
	言語切換設定		リモコンに表示する言語を選択します。	33ページ
	見てみて		室内温度、室外温度、運転時間、消費電力量を表示します。 ■室内ユニット―室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	15ページ
省エネ設定 管理者パスワード	切忘れ防止タイマー		運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ■設定時間は30～240分(10分単位）まで選択可能です。 ■設定「有効」の場合、毎回、タイマーが作動します。	12ページ
	ピークカットタイマー		能力を制限する運転の開始時刻と停止時刻、能力制限率を設定します。 ■1日最大4パターンまで設定可能です。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■能力制限率は0,40～80%(20%単位）から選択可能です。 ■祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。 ※時刻設定が必要です。	13ページ
	設定温度自動復帰		設定時刻後に設定した温度に戻ります。 ■設定時間は20～120分（10分単位）まで設定可能です。	14ページ
お手入れ	フィルターサインリセット		フィルターサインの解除を行います。 次回清掃日の設定を行います。	33ページ
ユーザー設定	初期設定	時刻設定	現在の日付・時刻を設定及び修正を行います。 ■80時間以内の停電の場合、内蔵バックアップ電源の働きにより時計は動き続けます。 80時間を超える停電の場合、再設定が必要です。	16ページ
		時刻表示設定	時刻表示のあり／なし、12H／24H、AM/PM位置、を設定します。	16ページ
		サマータイム補正	現在時刻に対し、＋1時間の補正を行います。	17ページ
		コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	17ページ
		バックライト	バックライトの有効／無効、点灯時間を設定します。	17ページ
		ブザー音	タッチパネル操作時のブザー音のあり／なしを設定します。	17ページ
		運転ランプ輝度	運転ランプの輝度の調整を行います。	18ページ
	管理者設定 管理者パスワード	操作制限設定	■操作の許可/禁止を設定します。 [運転/停止][設定温度切換][運転モード切換][風向切換] [風量切換][ハイパワー運転][省エネ運転] [タイマー設定][見てみて][消費電力量表示] ■操作時の管理者パスワード要求を設定します。 [フリーフロー設定][グリル降下長設定] [ウィークリータイマー設定][言語切換設定] [ドラフト防止設定]	25ページ
		室外静音タイマー	室外ユニットの静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 ■静音運転開始時刻と終了時刻を設定可能です。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。	26ページ
		設定温度範囲	設定温度範囲を制限します。 ■運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	27ページ
		温度設定刻み切換	設定温度の刻み(0.5℃/1.0℃）を設定します。	28ページ
		設定温度表示切換	設定温度の表示の仕方を切り換えます。	28ページ
		リモコン表示設定	リモコン名称、室内ユニット名称を登録します。 室温表示のあり/なしを設定します。 点検コード、暖房準備、除霜運転中、自動冷暖の表示、リモコン・室温・外温表示のあり/なしを設定します。	28ページ
		管理者パスワード変更	管理者パスワードの変更を行います。	32ページ
		スイッチ機能変更	F1、F2スイッチの機能を設定します。 設定できる機能 [ハイパワー運転][省エネ運転][室外静音制御][るす番運転] [おこのみ設定運転１][おこのみ設定運転2][消費電力量表示] [フィルターサインリセット][グリル昇降]	32ページ
故障かな？と 思ったら (困ったときは・・・※1)	点検表示		サービス連絡先を表示させます。 ■携帯電話点検コード計算サービスサイトのURLとQRコードを表示します。	37ページ
	Q&A		代表的なトラブルシューティングなどが表示されます。	38ページ

管理者パスワード と記載された項目は、操作時にパスワード入力が必要です。

※1　表示言語が日本語の場合のみ選択できます。その他の言語の場合には連絡先表示のみが選択できます。

子リモコンの制約事項

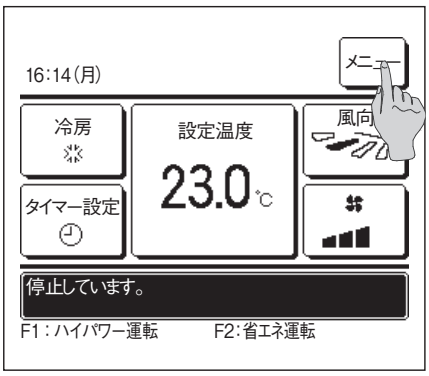


1つの室内ユニットを2つのリモコンで制御する場合、子リモコンは以下のように制限があります。
子リモコンには、画面上に S のアイコンが表示されています。

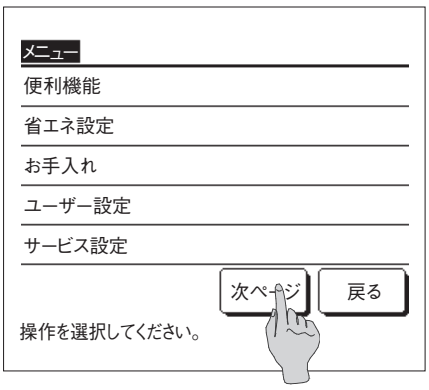
○：操作可能　×：操作不可

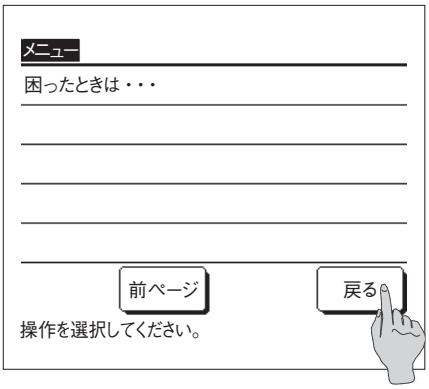
リモコン操作			親	子
運転/停止、設定温度切換、操作			○	○
ハイパワー運転、省エネ運転			○	○
室外静音制御			○	×
便利機能	タイマー設定		○	○
	おこのみ設定		○	○
	ウィークリータイマー		○	×
	るす番運転		○	×
	換気		○	○
	言語切換設定		○	○
	見てみて		○	×
省エネ設定			○	×
お手入れ	フィルターサインリセット		○	○
ユーザー設定	初期設定		○	○
	管理者設定	操作制限設定	○	×
		室外静音タイマー	○	×
		設定温度範囲	○	×
		温度設定刻み切換	○	×
		設定温度表示切換	○	○
		リモコン表示設定	○	○
		管理者パスワード変更	○	○
		スイッチ機能変更	○	○

メニュー画面での操作のしかた



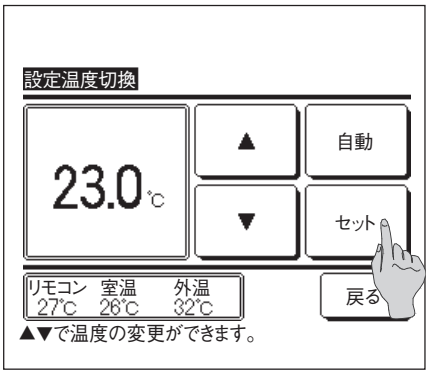
1 TOP画面上の メニュー ボタンをタッチしてください。
メニュー画面を表示します。
ご希望のメニュー項目をタッチすると、各項目の設定画面を表示します。
複数ページがある場合、先頭ページには 次ページ ボタンを、最終ページには 前ページ ボタンを、途中のページには 次ページ / 前ページ ボタンを表示します。

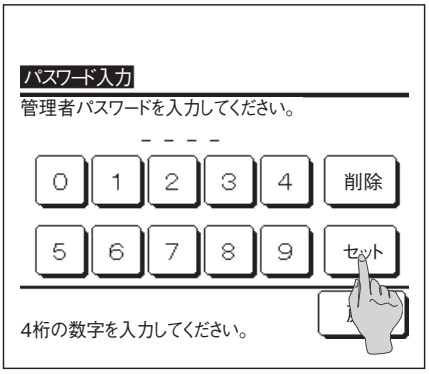




2 次ページ ボタンをタッチすると、次のメニュー画面を表示します。

3 戻る ボタンをタッチすると、TOP画面に戻ります。





4 各項目の設定画面において、 セット ボタンがある画面は、 セット ボタンをタッチすることで、設定内容が確定します。

■ セット ボタンをタッチせずに 戻る をタッチすると、設定した内容は無効となり、元の画面に戻ります。

5 取扱説明書内に 管理者パスワード と記載された項目においては、メニュー選択後、管理者パスワード入力画面を表示します。
管理者パスワード（数字4桁）入力後、 セット ボタンをタッチしてください。
パスワードがわからない場合、異なった場合は、設定変更ができません。

お知らせ

・工場出荷時に設定されている管理者パスワードは、0000です。設定変更ができます。（☞32ページ）
管理者パスワードを忘れた場合は、管理者パスワード入力画面で F1 F2 ボタンを同時に5秒長押しするとパスワードは初期化されます。

各設定画面における留意事項

・各設定画面において、各々の画面に戻る場合は、以下のボタン/スイッチを操作してください。
■メインメニュー画面に戻る…… メニュー ボタン
■前の画面に戻る…… 戻る ボタン
■TOP画面に戻る…… 運転/停止 スイッチ

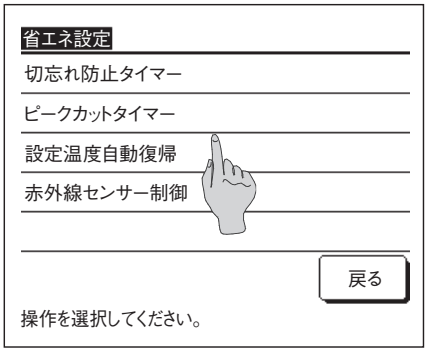
・設定の途中で、 セット ボタンをタッチせずに、 戻る ボタンをタッチすると、設定内容は無効となり、1つ前の画面に戻ります。また、設定の途中で、 運転/停止 スイッチを押すと、設定内容は無効となり、本モードを終了し、TOP画面に戻ります。

・各項目の設定途中で約5分間ボタン操作がない場合、自動でTOP画面に戻ります。このとき設定途中の内容は無効となります。

・ボタンを押したときに「操作無効です。」と表示する場合がありますが、故障ではありません。
操作制限設定によりボタン操作が無効に設定されています。（☞25ページ）

・以下の設定を行う場合は、 運転/停止 スイッチにて、エアコン停止してから行ってください。
エアコン運転中にメニューから設定ボタンをタッチすると、「その操作は無効です。」を表示します。
■言語切換設定　■省エネ設定　■管理者設定

省エネ設定 【管理者パスワード】



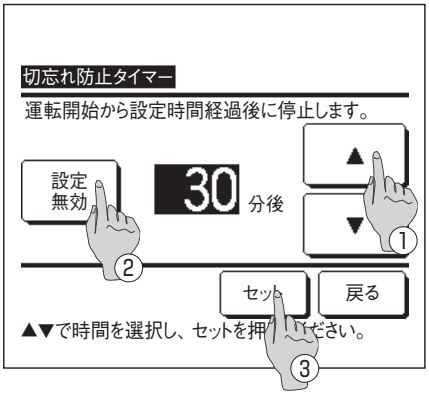
1 TOP画面 メニュー ⇒ 省エネ設定 を選択してください。省エネ設定のメニュー画面が表示されます。

2 管理者パスワード入力後、省エネ設定のメニュー画面で、設定する項目をタッチしてください。

・切忘れ防止タイマー ……☞12ページ
・ピークカットタイマー ……☞13ページ
・設定温度自動復帰 ……☞14ページ

■切忘れ防止タイマー

毎回の運転開始から、設定時間経過後に運転を停止します。



1 TOP画面 メニュー ⇒ 省エネ設定 ⇒ 切忘れ防止タイマー を選択してください。切忘れ防止タイマー画面が表示されます。

2 ① ▲ ▼ ボタンで、希望の時間に合わせてください。設定時間範囲：30～240分
10分単位

3 ② 設定 ボタンをタッチして、「有効」⇔「無効」を切り換えます。

・「有効」：毎回の運転開始から、設定時間経過後に運転停止します。

・「無効」：切忘れ防止タイマーは動作しません。

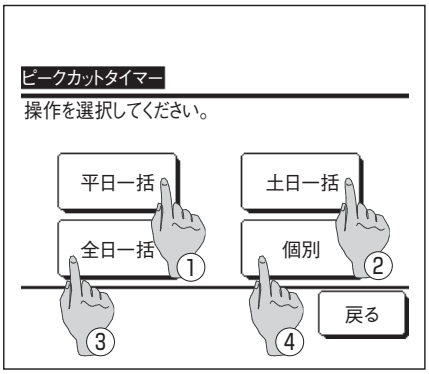
4 設定後、③ セット ボタンをタッチしてください。省エネ設定メニュー画面に戻ります。

■ピークカットタイマー

能力の上限を制限する運転の開始時刻と停止時刻、能力制限率を設定します。

お知らせ

・ピークカットタイマーを使用する場合は、必ず時刻設定（☞16ページ）を行ってください。
・接続する室内ユニット・室外ユニットによっては、ピークカットタイマー制御を行わない場合があります。

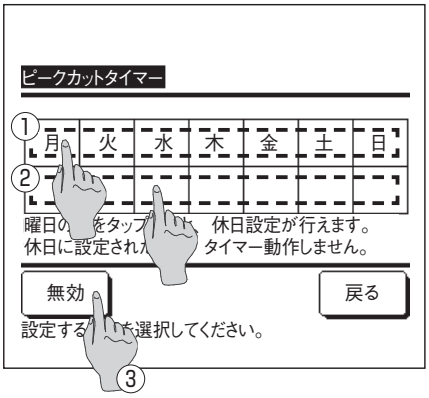


1 TOP画面 メニュー ⇒ 省エネ設定 ⇒ ピークカットタイマー を選択してください。ピークカットタイマーの設定範囲の選択画面が表示されますので、設定する曜日をタッチしてください。

①平日一括：月曜日～金曜日
②土日一括：土曜日、日曜日
③全日一括：月曜日～日曜日
（☞**5** へ）

④個別　　：曜日選択画面に移動します（☞**2** へ）

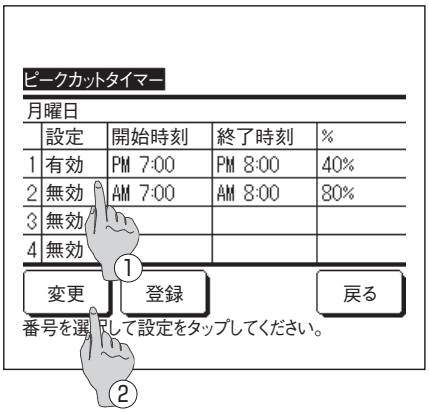
2 ①表示部の設定したい曜日をタッチすると、タッチした曜日の現在の設定内容を表示します。（☞**5** へ）

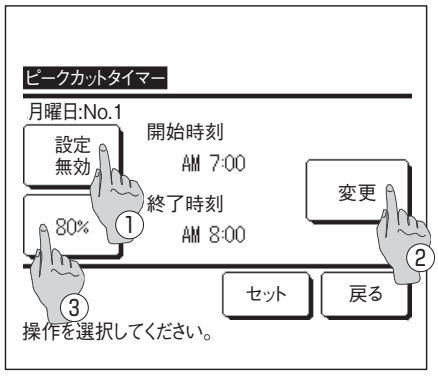


3 休日設定は、曜日下の②表示部をタッチするごとに、「 ⊘ 」：休日設定⇔「(空欄)」：解除が切り換わります。
休日設定された曜日は、タイマー動作はしません。
休日設定は、複数選択可能です。

■休日設定した曜日のタイマーを有効にする場合は休日設定の解除が必要です。

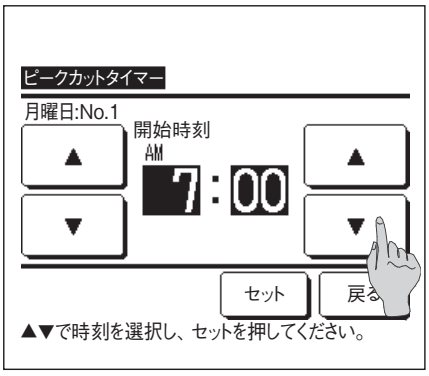
4 ③ボタンをタッチして、「有効」⇔「無効」を切り換えます。
「無効」の場合、全ての曜日のタイマーが動作しません。
タイマーを使用する場合は、「有効」に設定してください。

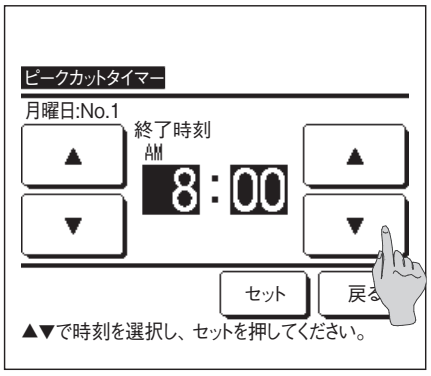




5 現在の設定内容確認画面を表示します。
設定内容を変更する場合、あるいは設定追加する場合は、①各設定No.行を選択し、② 変更 ボタンをタッチしてください。

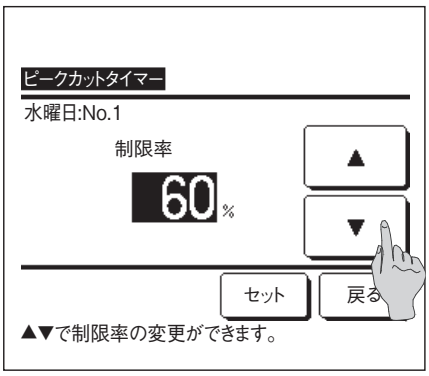
6 タイマー設定内容の詳細設定画面を表示します。
① 設定 ボタンをタッチして、「有効」⇔「無効」を切り換えます。
② 変更 ボタンをタッチして、開始時刻、終了時刻の設定を行います。（☞**7** へ）
③ 制限率 ボタンをタッチすると、能力制限率の設定を行います。（☞**9** へ）

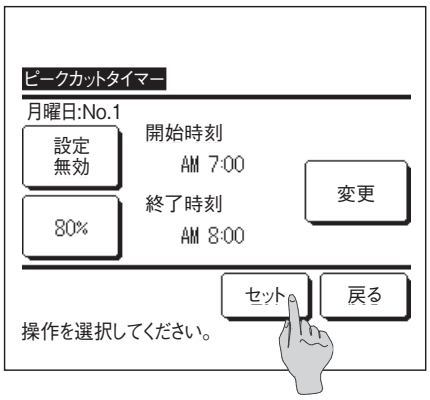




7 開始時刻を設定します。
▲ ▼ ボタンで、時間/分を設定してください。
設定時刻は、5分単位で設定可能です。
設定後、セット ボタンをタッチしてください。
（☞**8** へ）

8 終了時刻を設定します。
▲ ▼ ボタンで、時間/分を設定してください。
終了時刻は、開始時刻の5分後以降～24:00までの5分単位で設定可能です。
設定後、セット ボタンをタッチしてください。
（☞**10** へ）



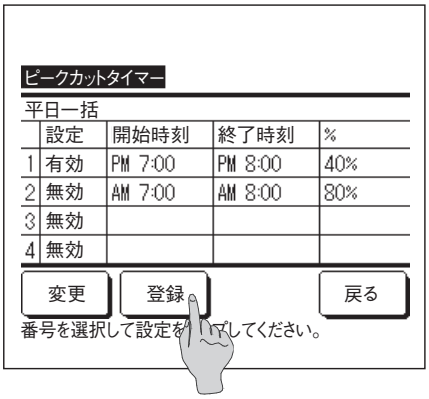


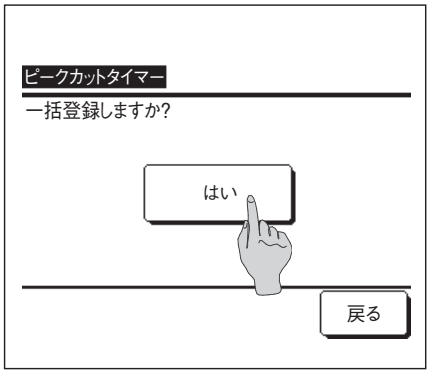
9 制限率を設定します。
▲ ▼ ボタンで、制限率を設定してください。
制限率は 0%、40%、60%、80%の設定が可能です。
制限率の数値が低いほど、エアコン能力の上限が低く抑えられます。
設定後、セット ボタンをタッチしてください。
(☞**10** へ)

10 設定内容の確認画面（☞**6** へ）を表示します。
セット ボタンをタッチすると、内容を確定し、曜日設定内容確認画面（☞**5** へ）を表示します。

11 引き続き、同一曜日内で、設定を修正あるいは追加する場合は、**5** からの作業を行ってください。

■タイマー設定内容が重複している場合は、制限率が小さい設定内容を優先に行います。





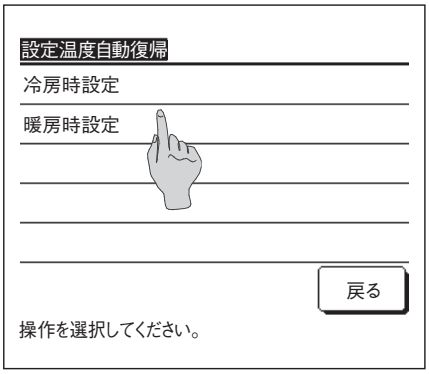
12 曜日設定内容確認画面が表示されますので設定を保存するには、登録 ボタンをタッチしてください。
（1）グループ設定（1－①平日一括、1－②土日一括、1－③全日一括）の場合：グループ設定登録確認画面を表示します。
（☞**13**）
（2）個別設定（1－④個別）の場合：設定を保存し、曜日選択画面に戻ります。（☞**2**）

13 グループ設定登録確認画面が表示されますので、設定を保存するには、はい ボタンをタッチしてください。
設定を保存し、曜日選択画面に戻ります。(☞**2**)

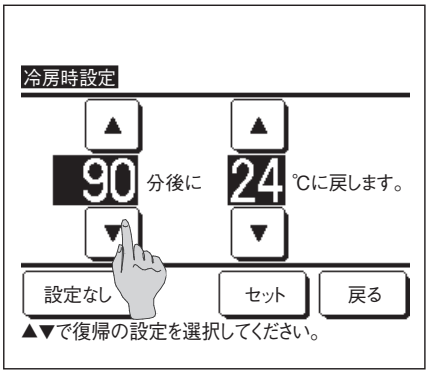
14 曜日を変更して設定を行う場合は、**2**から設定を行ってください。

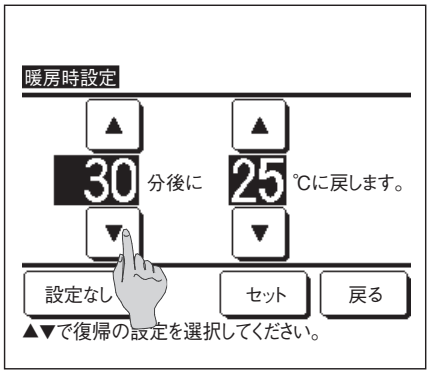
■設定温度自動復帰

設定時間後に設定した温度に戻ります。



1 TOP画面 メニュー ⇒ 省エネ設定 ⇒ 設定温度自動復帰 を選択してください。設定温度自動復帰画面が表示されます。
冷房時の設定を行う場合は、冷房時設定 ボタンを、暖房時の設定を行う場合は、暖房時設定 ボタンをタッチしてください。
冷房時設定は、冷房、除湿、自動を含みます。
暖房時設定は、暖房のみとなります。
設定時間範囲：20～120分　10分単位
設定温度範囲：設定温度の範囲設定 (☞27ページ) により設定された範囲のみ設定可能です。





2 ▲ ▼ ボタンでご希望の時間、温度を設定してください。
セット ボタンをタッチすると、設定内容を確定し、1つ前の画面に戻ります。
設定なし ボタンをタッチすると、「--分後に--℃に戻します。」表示となり、自動復帰制御は行われません。

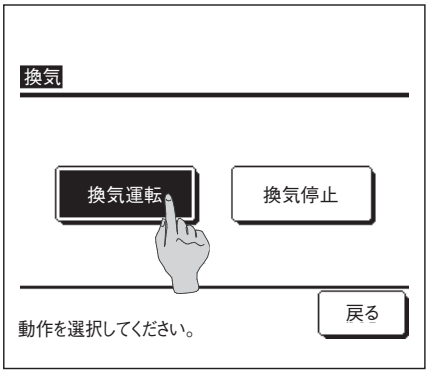
3 暖房時設定も冷房時設定と同様な設定方法となります。

換気運転のしかた （換気機器を取付けている場合）

換気機器が取り付けられている場合、換気の運転／停止操作を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ 換気 を選択してください。

■「リモコン設定-換気設定：単独操作」設定（据付工事説明書参照）の場合に本操作は有効です。
■「リモコン設定-換気設定：無効・連動」設定の場合、「操作無効です。」が表示されます。



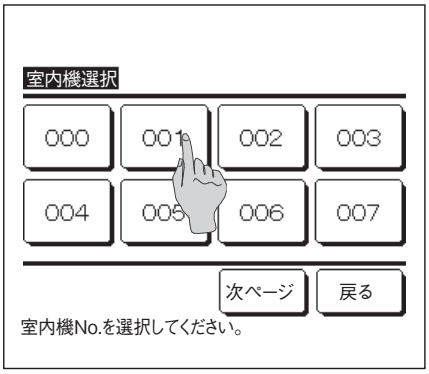
2 換気操作画面が表示されます。
換気運転 ボタンをタッチすると、換気機器の運転が開始します。
運転を停止する場合は、 換気停止 ボタンをタッチしてください。

■換気設定：連動の場合、エアコンの運転/停止と連動して、換気機器が運転します。（据付工事説明書参照）

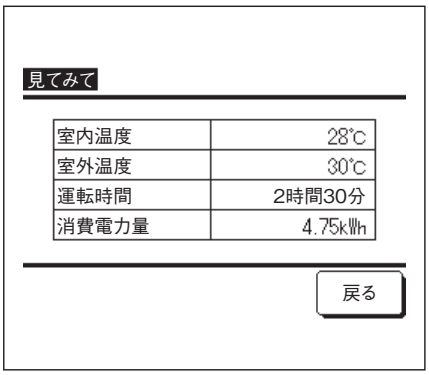
見てみて表示のしかた

現在の室内温度、室外温度、運転時間および電力量を表示できます。

1 TOP画面上の メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ 見てみて を選択してください。
リモコンに接続されている室内ユニットが1台の場合：☞**3** へ
リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合：☞**2** へ



2 リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合、室内ユニットの一覧が表示されますので、表示させる室内ユニットをタッチしてください。



3 現在の運転状態を表示しますので、省エネ運転の参考にしてください。

①室内温度
リモコンセンサー設定が有効のとき：
リモコンセンサー温度
リモコンセンサー設定が無効のとき：
吸込温度
を表示します。
（設定方法は据付工事説明書を参照ください。）
②室外温度
③運転時間：運転開始してからの時間
④消費電力量：運転開始してからの消費電力量

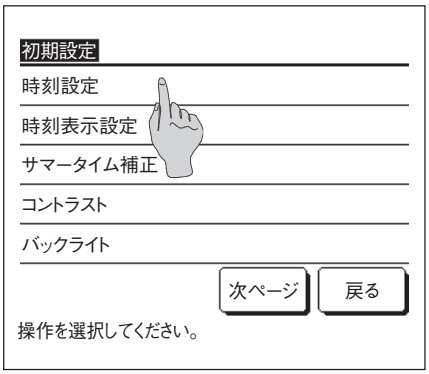
お知らせ

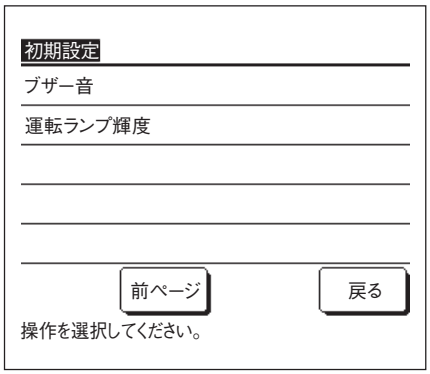
・消費電力量の表示は、接続される室内ユニット・室外ユニットにより、表示できない場合があります。
・表示される電力量は目安であり、実際と異なる場合があります。
正確な電力量計測をする場合は、積算電力計などを設置ください。

使用方法・各種設定操作

初期設定のしかた

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 を 選 択してください。





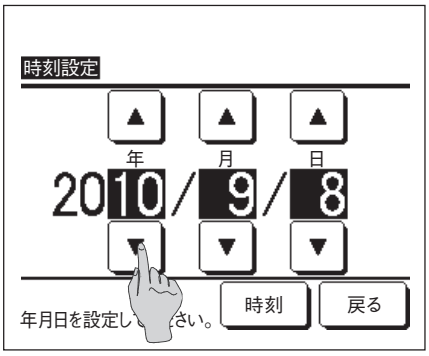
2 初期設定のメニュー画面が表示されますので、設定する項目をタッチしてください。

・時刻設定 ……☞16ページ
・時刻表示設定 ……☞16ページ
・サマータイム補正 ……☞17ページ
・コントラスト ……☞17ページ
・バックライト ……☞17ページ
・ブザー音 ……☞17ページ
・運転ランプ輝度 ……☞18ページ

■時刻設定のしかた

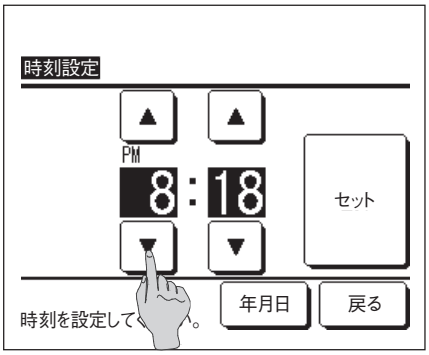
現在の日付・時刻の設定および修正を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ 時刻設定 を 選 択してください。



2 時刻設定画面が表示されます。
「年/月/日」を ▲ ▼ ボタンで設定してください。
設定後、 時刻 ボタンをタッチしてください。

■以下の設定には時刻設定が必要です。
・ピークカットタイマー
・時刻入タイマー、時刻切タイマー
・ウィークリータイマー
・室外静音タイマー
・フィルターサインリセット　次回清掃日設定

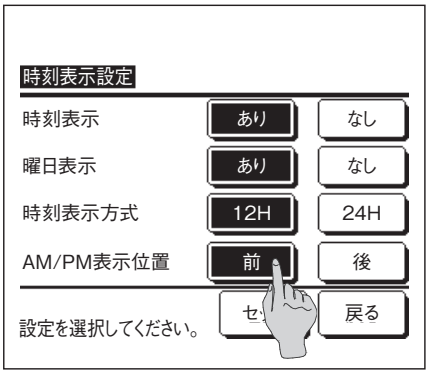


3 時刻設定画面において、「時：分」を ▲ ▼ ボタンで設定してください。
設定後、 セット ボタンをタッチしてください。
「年/月/日」を変更する場合は、 年月日 ボタンをタッチしてください。

■時刻表示設定のしかた

時刻表示の設定および修正を行います。

1 TOP画面上の メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ 時刻表示設定 を選択してください。



2 時刻設定画面が表示されます。
時刻表示の なし / あり を設定します。
曜日表示の なし / あり を設定します。
表示方式を設定します。
12H 設定……午後3:50の場合「PM3:50」と表示します。
24H 設定……午後3:50の場合「15:50」と表示します。

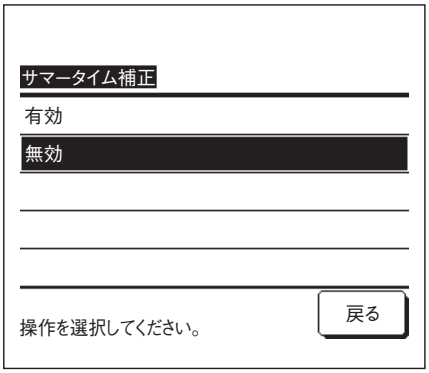
AM/PM表示位置を設定します。
前 設定・・・「PM3:50」と表示します。
後 設定・・・「3:50PM」と表示します。

3 各項目設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

■サマータイム補正設定のしかた

現在時刻に対し、＋1時間の補正を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ サマータイム補正 を選択してください。



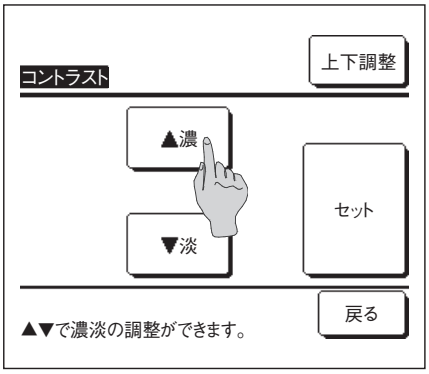
2 サマータイム補正設定画面が表示されます。

無効 ⇒ 有効 に切換……現在表示時刻から＋1時間した時刻を表示する。
有効 ⇒ 無効 に切換……現在表示時刻から－1時間した時刻を表示する。

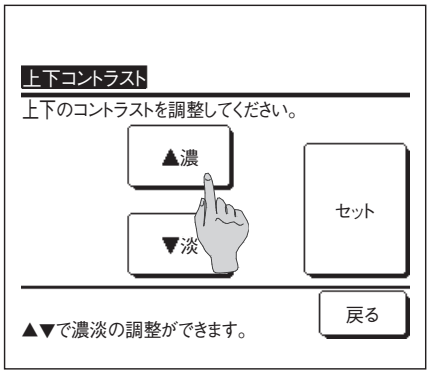
■コントラスト調整のしかた

液晶の濃度の調整を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ コントラスト を選択してください。



【画面の上下でコントラスト差がある場合】



2 コントラスト調整画面が表示されます。

▲濃 / ▼淡 ボタンをタッチすると、画面上のコントラストが変化しますので、ご希望のコントラストに合わせてください。

3 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

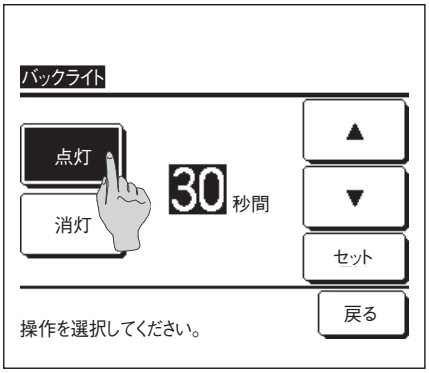
4 上下調整 ボタンをタッチすると上下コントラスト調整画面を表示します。

5 ▲濃 / ▼淡 ボタンをタッチすると、画面の下半分のコントラストが変化します。画面の上半分と下半分が合うように調整してください。

6 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

■バックライト設定のしかた

バックライトの点灯/消灯、点灯時間を設定します。



1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ バックライト を選択してください。

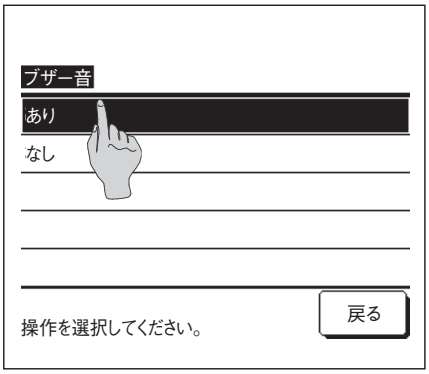
2 バックライト設定画面が表示されます。
バックライト点灯の有効/無効　およびバックライト点灯時間（5～90秒：5秒間隔）を設定してください。

点灯 ……液晶表示部にふれると、バックライトが点灯します。
設定した時間、操作が行われないと、自動的に消灯します。
消灯 ……液晶表示部にふれても、バックライトは点灯しません。

3 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

■ブザー音設定のしかた

タッチパネル操作時のブザー音のあり/なしを設定します。



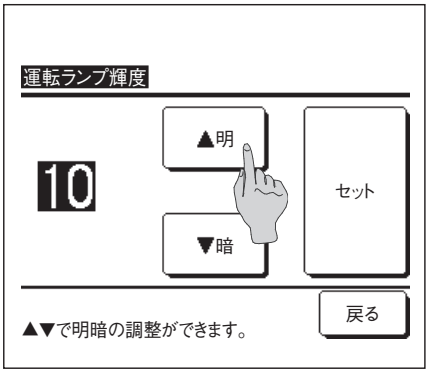
1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ ブザー音 を選択してください。

2 ブザー音の設定画面が表示されます。
ブザー音のあり/なしを設定してください。

あり ……画面上のボタンをタッチすると「ピッ」とブザー音がします。
なし ……ブザー音がしません。

■運転ランプ輝度調整のしかた

運転ランプ輝度の調整を行います。



1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 初期設定 ⇒ 運転ランプ輝度 を選択してください。

2 運転ランプの輝度調整画面が表示されます。

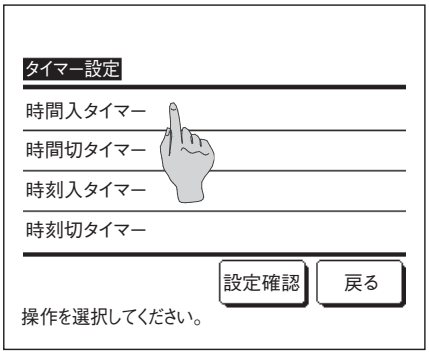
▲明 / ▼暗 ボタンをタッチすると、運転ランプの輝度が変化しますので、ご希望の輝度に調整してください。

3 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

タイマー設定のしかた

お知らせ

・時刻入タイマー・時刻切タイマーを使用する場合は、必ず時刻設定（☞16ページ）を行ってください。



1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ タイマー設定 を選択してください。あるいはTOP画面で タイマー設定 ボタンをタッチしてください。

2 タイマー設定のメニュー画面が表示されますので、ご希望の項目をタッチしてください。

・時間入タイマー ……☞19ページ
・時間切タイマー ……☞20ページ
・時刻入タイマー ……☞20ページ
・時刻切タイマー ……☞20ページ
・設定確認 ……☞20ページ

タイマーが設定されている場合、 設定確認 ボタンを表示します。

タイマーが未設定の場合、表示されません。

■各タイマー運転の作動内容について
・切忘れ防止タイマー（☞12ページ）
運転を開始してから設定した時間を経過すると、エアコンの運転を停止します。設定が有効の場合、毎回、タイマーが作動します。
・時間入タイマー（☞19ページ）
設定した時間が経過するとエアコンの運転を開始します。
運転開始時の運転条件の設定もできます。
1回の設定で1回のみの作動となります。
・時間切タイマー（☞20ページ）
設定した時間が経過するとエアコンの運転を停止します。
1回の設定で1回のみの作動となります。
・時刻入タイマー（☞20ページ）
設定した時刻にエアコンの運転を開始します。
運転開始時の運転条件の設定もできます。
1回のみ作動または毎日作動の選択ができます。
・時刻切タイマー（☞20ページ）
設定した時刻にエアコンの運転を停止します。
1回のみ作動または毎日作動の選択ができます。
・ウィークリータイマー（☞21ページ）
1週間の入タイマー、切タイマーを設定します。

■各タイマー設定を組合わせて設定することができます。併用設定可能な組合せは下表の通りです。

併用設定可能な組合せ（○：可，×：不可）

	切忘れ	時間切	時間入	時刻切	時刻入	ウィークリー
切忘れ		×	×	○	○	○
時間切	×		×	×	×	×
時間入	×	×		×	×	×
時刻切	○	×	×		○	×
時刻入	○	×	×	○		×
ウィークリー	○	×	×	×	×	

併用設定が不可な組合せで設定すると、「この組合せの設定はできません。」と3秒間表示します。

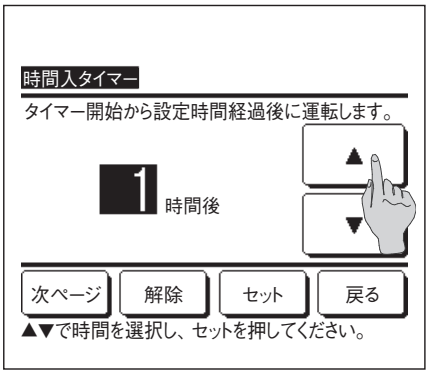
■タイマー設定の優先度（①→③）は以下となります。
①時間（時刻）切タイマー・ウィークリー切タイマー
②切忘れ防止タイマー
③時間（時刻）入タイマー・ウィークリー入タイマー

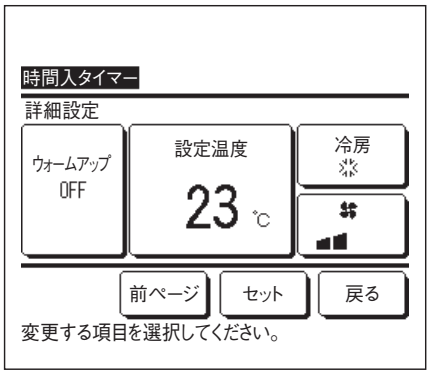
■TOP画面において、タイマー表示は、切忘れ到達時間・入時刻・切時刻の近い方から表示します。

■時間入タイマー設定のしかた

設定した時間が経過するとエアコンの運転を開始します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ タイマー設定 ⇒ 時間入タイマー を選択してください。





2 時間入タイマー設定画面が表示されます。

▲ ▼ ボタンで、運転停止から運転開始までのご希望の時間に合わせてください。
設定時間範囲：1～12時間

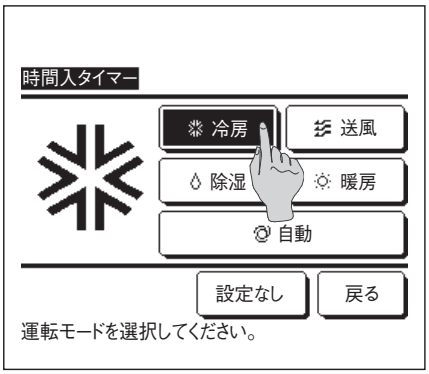
3 運転開始時の運転条件を設定する場合は、次ページ ボタンをタッチしてください。(☞**4** へ)
運転条件を設定しない場合は、セット ボタンをタッチしてください。

4 以下の運転条件を設定します。
①ウォームアップ ON/OFF（親リモコンのみ）
②運転モード …… ☞**5** へ
③設定温度 …… ☞**6** へ

■ウォームアップ設定は、親リモコンのみ可能です。
■設定温度を設定する場合は、先に運転モードを設定してください。

お知らせ ウォームアップ

・運転開始設定時間にお部屋が設定温度近くになるように、前回のウォームアップ運転を基に、マイコンが運転開始時間を予測して、5～60分前から運転を開始します。
・ウォームアップONとする場合は、タイマー運転を開始する1時間以上前に、タイマー設定してください。
1時間以内にウォームアップ設定すると、リモコン画面上に「ウォームアップはキャンセルしました。」を表示します。（ウォームアップOFFの時間入・時刻入タイマーとして動作します。）



5 ご希望の運転モードをタッチしてください。

ここで、設定なし ボタンをタッチすると、運転開始時は、直前に運転していた運転モードで運転します。(☞**4** へ)

6 ▲ ▼ ボタンで、希望の設定温度（1℃単位）に合わせてください。あるいは 自動 ボタンをタッチし、設定温度自動を選択してください。
設定温度を合わせた後、セット ボタンをタッチしてください。(☞**4** へ)

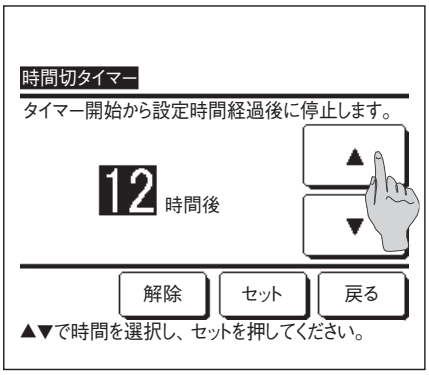
ここで、設定なし ボタンをタッチすると、「--℃」表示となり、運転開始時は、直前に運転していた設定温度で運転します。

7 **4** の画面において、ご希望の内容を設定後、セット ボタンをタッチしてください。
タイマー開始から設定時間後に運転開始します。

■時間切タイマー設定のしかた

設定した時間が経過するとエアコンの運転を停止します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ タイマー設定 ⇒ 時間切タイマー を選択してください。



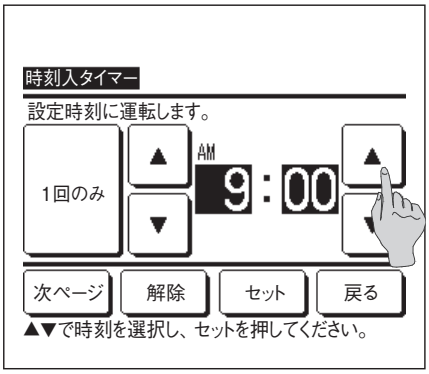
2 時間切タイマー設定画面が表示されます。
▲ ▼ ボタンで、運転停止するまでのご希望の時間（1時間単位）に合わせてください。
設定時間範囲：1～12時間

3 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

■時刻入タイマー設定のしかた

設定した時刻にエアコンの運転を開始します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ タイマー設定 ⇒ 時刻入タイマー を選択してください。



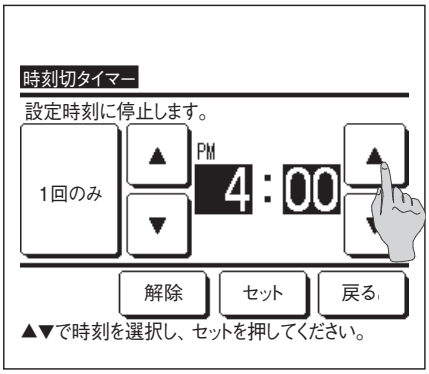
2 時刻入タイマー設定画面が表示されます。
▲ ▼ ボタンで、運転開始するご希望の時刻(5分単位)に合わせてください。

3 運転開始時の運転条件を設定する場合は、 次ページ ボタンをタッチしてください。
運転条件の設定方法は、時間入タイマー設定（☞19ページ**4**～**7**）と同じです。
運転条件を設定しない場合は、 セット ボタンをタッチしてください。
時刻入タイマーは、1回のみ⇔毎日の切換可能です。
毎日行う場合は、ボタンをタッチし、表示を「毎日」にしてください。

■時刻切タイマー設定のしかた

設定した時刻にエアコンの運転を停止します。

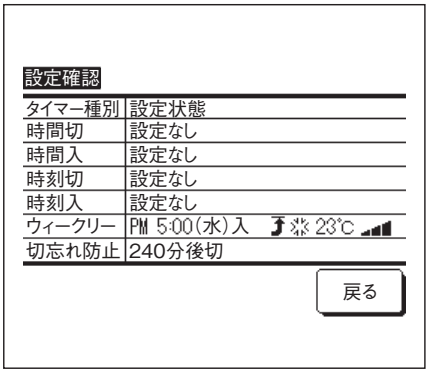
1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ タイマー設定 ⇒ 時刻切タイマー を選択してください。



2 時刻切タイマー設定画面が表示されます。
▲ ▼ ボタンで、運転停止するご希望の時刻(5分単位)に合わせてください。

3 設定後、 セット ボタンをタッチしてください。
時刻切タイマーは、1回のみ⇔毎日の切換可能です。
毎日行う場合は、ボタンをタッチし、表示を「毎日」にしてください。

■タイマー設定内容の確認のしかた



1 タイマー設定メニュー画面において、 設定確認 ボタンをタッチすると、現在設定されているタイマー設定内容を表示します。

■ウォームアップ設定をしている場合は、運転モードの前に「⤴」が表示されます。

ウィークリータイマー設定のしかた

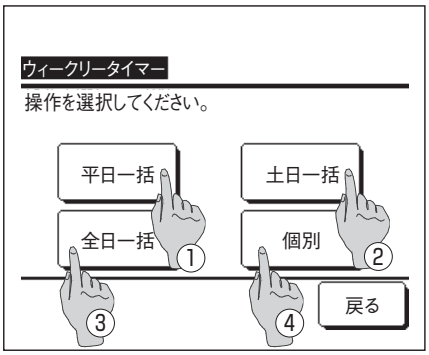
各曜日ごとに4つの入タイマー、切タイマー動作を設定できます。

お知らせ

・ウィークリータイマーを使用する場合は、必ず時刻設定(☞16ページ)を行ってください。
・ウィークリータイマー設定は、親リモコンのみ可能です。

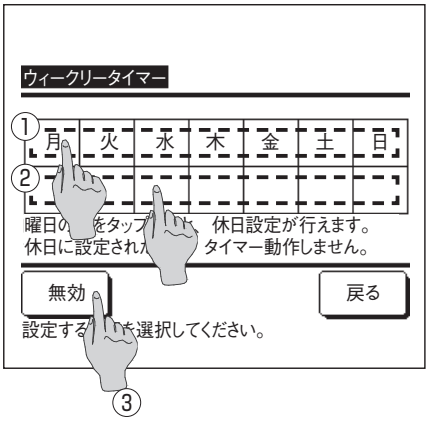
1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ ウィークリータイマー を選択してください。
管理者パスワード入力画面が表示された場合、管理者パスワードを入力してください。

■操作制限設定（☞25ページ）の設定により、管理者パスワード入力画面を表示する場合があります。



2 設定範囲の選択画面が表示されますので、設定する曜日をタッチしてください。

①平日一括：月曜日～金曜日
②土日一括：土曜日、日曜日
③全日一括：月曜日～日曜日
（☞**5** へ）
④個別　　：曜日選択画面に移動します
（☞**3** へ）

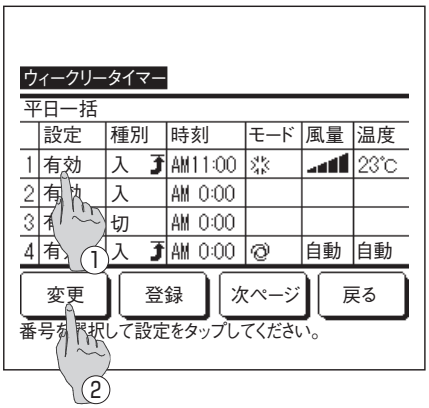


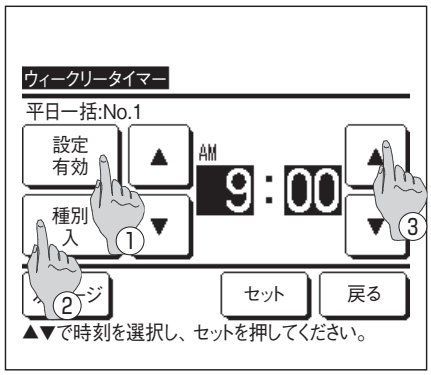
3 ①表示部の設定したい曜日をタッチすると、タッチした曜日の現在の設定内容を表示します。
（☞**5** へ）

4 休日設定は、曜日下の②表示部をタッチして、休日設定：「 」⇔解除：「　」を切り換えます。
休日設定された曜日は、タイマー動作はしません。
休日設定は、複数選択可能です。

■休日設定した曜日のタイマーを有効にする場合は休日設定の解除が必要です。

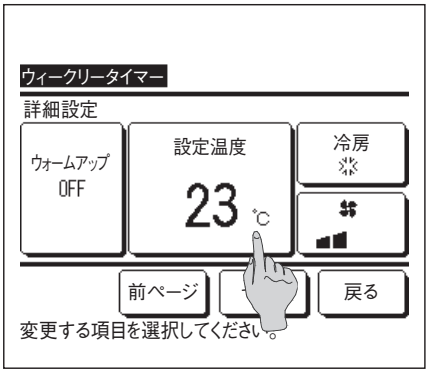
③ボタンをタッチして、 有効 ⇔ 無効 を切り換えます。
無効 の場合、全ての曜日のタイマーが動作しません。
タイマーを使用する場合は、 有効 に設定してください。





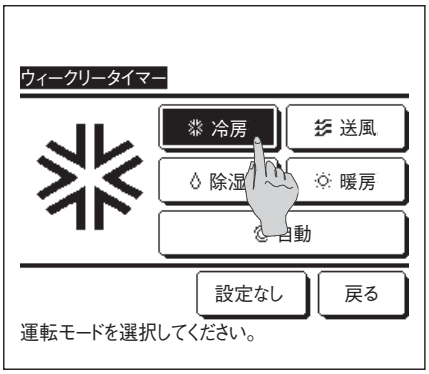
5 現在の設定内容確認画面を表示します。
設定内容を変更する場合、あるいは設定追加する場合は、①各設定No.行を選択し、② 変更 ボタンをタッチしてください。

6 タイマー設定内容の詳細設定画面を表示します。
① 設定 ボタンをタッチして、「有効」⇔「無効」を切り換えます。
② 種別 ボタンをタッチして、「切タイマー」⇔「入タイマー」を切り換えます。
③ ▲ ▼ ボタンで、ご希望の時刻（5分単位）に合わせてください。
④ 種別「入」の場合、 次ページ ボタンをタッチすることにより、運転開始時の運転条件が設定可能です。（☞**7** へ）



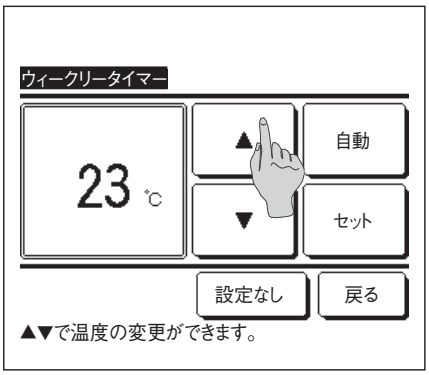
7 以下の運転条件を設定します。
①ウォームアップ ON/OFF
（運転開始設定時間にお部屋が設定温度近くになるように5～60分前から運転を開始します。）
②運転モード　…… ☞**8**へ
③設定温度　　…… ☞**9**へ

■設定温度を設定する場合は、先に運転モードを設定してください。



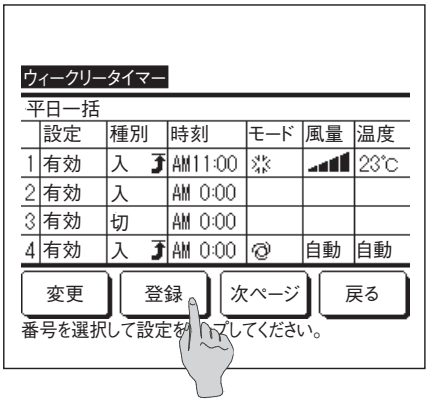
8 ご希望の運転モードをタッチしてください。

ここで、 設定なし ボタンをタッチすると、運転開始時は、直前に運転していた運転モードで運転します。
(☞**7** へ)



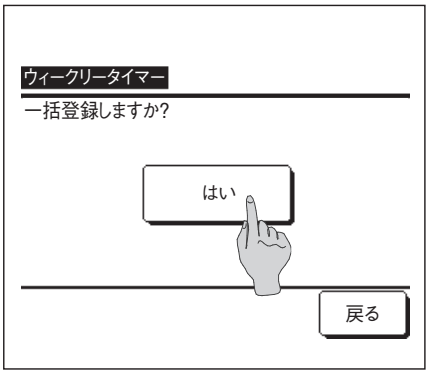
9 ▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度（1℃単位）に合わせてください。あるいは 自動 ボタンをタッチし、設定温度自動を選択してください。
設定温度を合わせた後、 セット ボタンを押してください。(☞**7** へ)

ここで、 設定なし ボタンをタッチすると、「--℃」表示となり、運転開始時は、直前に運転していた設定温度で運転します。



10 **7** の画面において、ご希望の内容を設定後、 セット ボタンをタッチしてください。

11 曜日設定内容確認画面が表示されますので設定を保存するには、 登録 ボタンをタッチしてください。
（1）グループ設定（４－①平日一括、４－②土日一括、４－③全日一括）の場合：グループ設定登録確認画面が表示されます。(☞**12**)
（2）個別設定（**2**－④個別）の場合：設定を保存し、曜日選択画面に戻ります。(☞**3**)



12 グループ設定登録確認画面が表示されますので、設定を保存するには、 はい ボタンをタッチしてください。
設定を保存し、曜日選択画面に戻ります。(☞**3**)

曜日を変更して設定を行う場合は、**3** から設定を行ってください。

るす番運転のしかた 【管理者パスワード】

留守にするときなど、お部屋が著しく高温あるいは低温にならないように温度を保つ機能です。

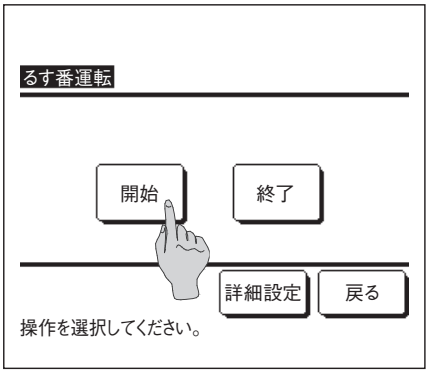
■外温により冷房/暖房を行います。
■設定温度、風量の設定ができます。

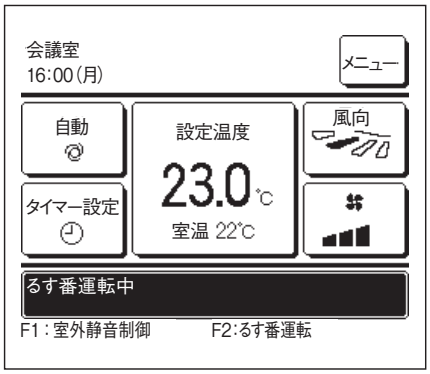
お知らせ

・るす番を使用する場合は、必ず時刻設定（☞16ページ）を行ってください。
・るす番運転は、親リモコンのみ可能です。

【メニューボタンから運転を開始する場合】

1 TOP画面上の メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ るす番運転 を選択してください。
管理者パスワード入力画面が表示されます。
管理者パスワードを入力してください。





2 るす番運転の操作（開始/終了）画面が表示されます。
開始 ボタンをタッチして、るす番運転を開始します。
るす番運転を終了するときは、終了 ボタンをタッチしてください。

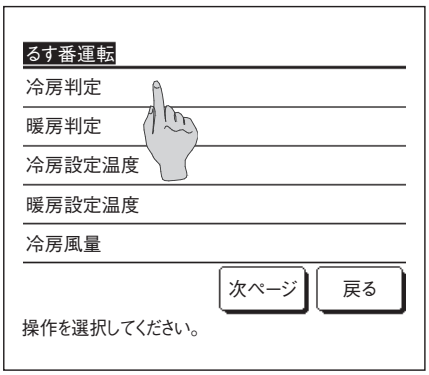
3 るす番運転中は、メッセージ表示部に「るす番運転中」を表示します。

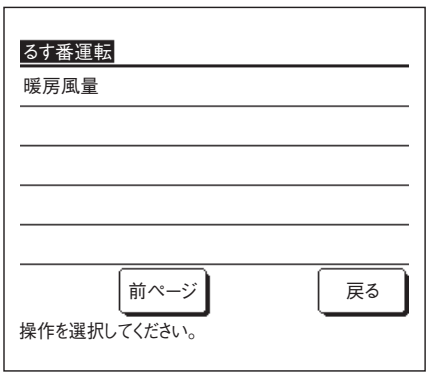
【F1、F2スイッチから運転を開始する場合】

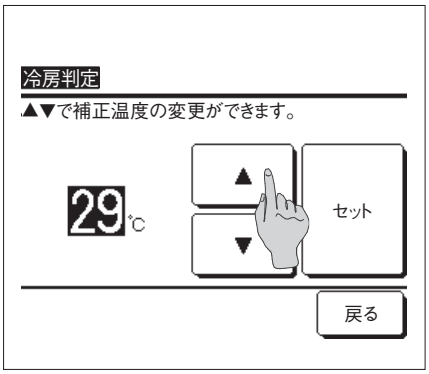
スイッチ機能変更により、F1（F2）スイッチ機能をるす番運転に変更してください。
F1（F2）スイッチを押すと、管理者パスワード入力画面が表示されます。
パスワード入力後、るす番運転を開始します。
るす番運転を終了するときは、もう一度F1（F2）ボタンを押してください。

【運転時の条件を変更する場合】

1 TOP画面上の メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ るす番運転 ⇒ 詳細設定 を選択してください。







2 詳細設定メニューが表示されます。以下の設定を行います。

①冷房判定：冷房運転を判定する室外温度を設定します。
設定可能範囲：26℃～35℃（3℃単位）
工場出荷状態：35℃ （☞**3**へ）

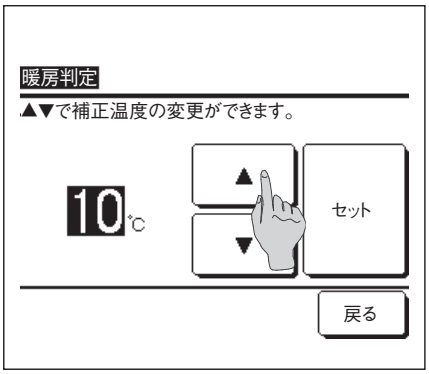
②暖房判定：暖房運転を判定する室外温度を設定します。
設定可能範囲：0～15℃（5℃単位）
工場出荷状態：0℃ （☞**4**へ）

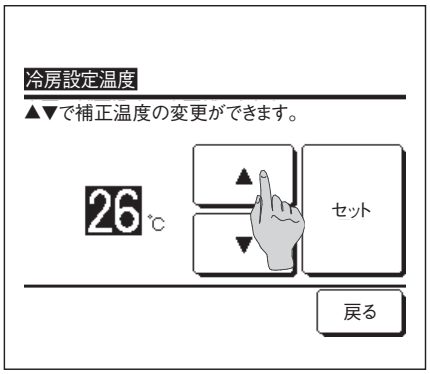
③冷房設定温度：冷房判定後の室内温度を設定します。
設定可能範囲：26℃～33℃（1℃単位）
工場出荷状態：33℃ （☞**5**へ）

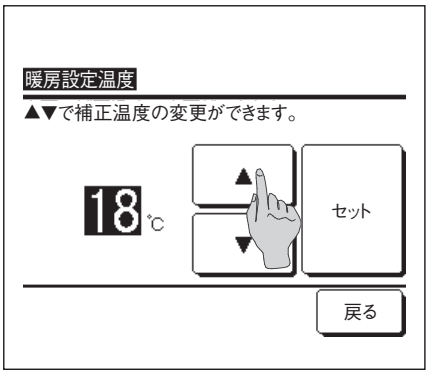
④暖房設定温度：暖房判定後の室内温度を設定します。
設定可能範囲：10℃～18℃（1℃単位）
工場出荷状態：10℃ （☞**6**へ）

■詳細設定メニューで設定した項目は、次回るす番運転開始時も有効です。

3 冷房判定する室外温度の設定を行います。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度（26～35℃：3℃単位）に合わせてください。
設定温度を合わせた後、セット ボタンをタッチしてください。







4 暖房判定する室外温度の設定を行います。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度（0～15℃：5℃単位）に合わせてください。
設定温度を合わせた後、セット ボタンをタッチしてください。

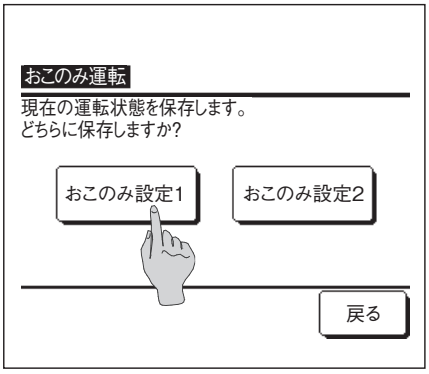
5 冷房設定判定後の室内温度の設定を行います。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度（26～33℃：1℃単位）に合わせてください。
設定温度を合わせた後、セット ボタンをタッチしてください。

6 暖房設定判定後の室内温度の設定を行います。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の設定温度（10～18℃：1℃単位）に合わせてください。
設定温度を合わせた後、セット ボタンを押してください。

7 **3**～**6**設定後は **1** 詳細設定メニュー画面に戻ります。
戻る ボタンをタッチし、るす番運転操作画面に戻り、運転開始するときは、開始 ボタンをタッチしてください。

おこのみ設定の登録のしかた

運転モード、設定温度をおこのみ設定１、おこのみ設定２として登録することができます。
F1、F2 スイッチに割り振りすることで、ワンタッチで登録した設定で運転できます。（☞32ページ）
F1、F2 スイッチの設定方法は、スイッチ機能変更（☞32ページ）を参照ください。



1 TOP画面上で、ご希望の運転モード、設定温度にしてください。
TOP画面上の メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ おこのみ設定 を選択してください。
管理者パスワード入力画面を表示します。
管理者パスワードを入力してください。

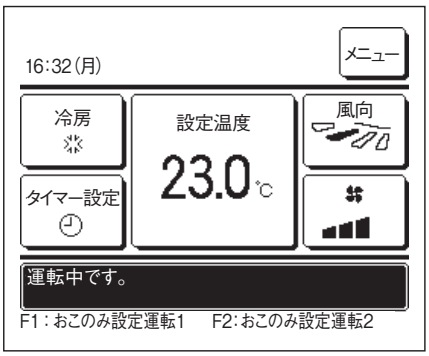
■ハイパワー運転中、省エネ運転中にはおこのみ設定の登録はできません。

2 おこのみ設定の保存先選択画面が表示されます。
保存先を選択してください。

以前に保存されていたデータがある場合は、上書きされます。

おこのみ設定運転

おこのみ設定１、おこのみ設定２に登録された運転モード、設定温度で運転を開始します。
運転モード、温度の設定は、メニューのおこのみ設定から登録することができます。（☞24ページ）
おこのみ設定運転は、F1 または F2 スイッチに機能を設定する必要があります。（☞32ページ）



1 F1（F2）スイッチを押すと、おこのみ設定運転１またはおこのみ設定運転2に登録された運転モード、設定温度となります。

■エアコン停止中でも F1（F2）スイッチを押すと運転開始します。

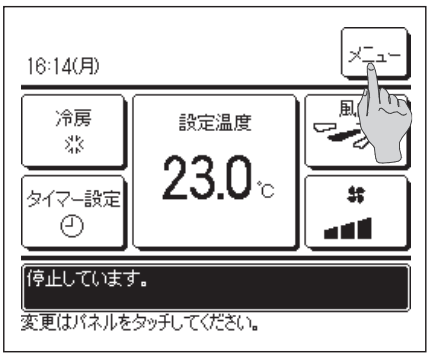
■おこのみ設定運転で運転開始後、運転モード、設定温度の変更は可能です。

■電源を入れてはじめての運転のときは、おこのみ設定運転１、おこのみ設定運転２ともに下記が設定されています。

運転モード　…冷房
設定温度　　…28℃

■操作制限設定（☞25ページ）にて、設定温度切換、運転モード切換が制限されている場合、制限されている項目はおこのみ設定運転に反映されません。

管理者設定のしかた　【管理者パスワード】

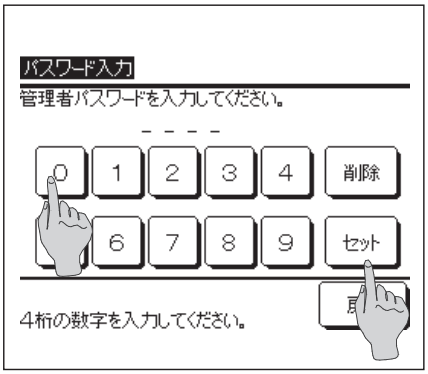


1 TOP画面上の メニュー ボタンをタッチしてください。

2 メニュー画面で 管理者設定 をタッチしてください。

お知らせ

・管理者設定を行う場合は、必ず 運転/停止 スイッチにてエアコン停止してから行ってください。
エアコン運転中に 管理者設定 ボタンをタッチすると、「その操作は無効です。」を表示します。



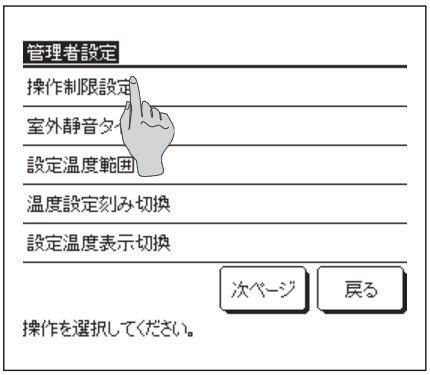
3 管理者パスワード入力画面を表示します。

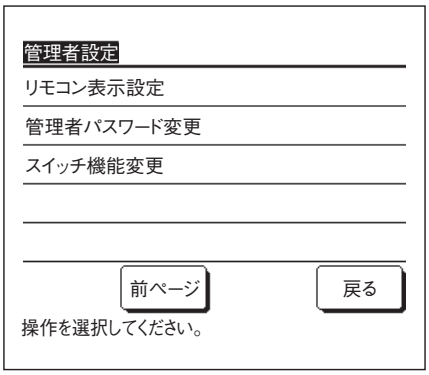
管理者パスワード（数字４桁）入力後、 セット ボタンをタッチしてください。

パスワードがわからない場合、異なった場合は、設定変更ができません。

お知らせ

・工場出荷時に設定されている管理者パスワードは、0000です。設定変更ができます。（☞32ページ）
管理者パスワードを忘れた場合は、管理者パスワード入力画面で F1 F2 ボタンを同時に5秒長押しするとパスワードは初期化されます。



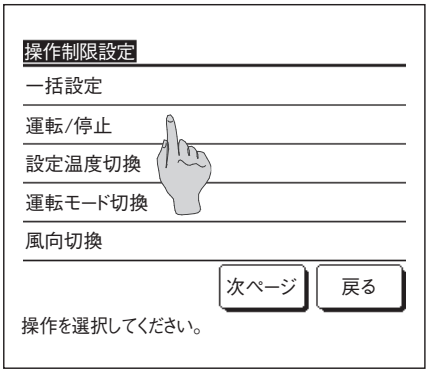


4 管理者設定のメニュー画面が表示されますので、ご希望の項目をタッチしてください。

①操作制限設定　……25ページへ
②室外静音タイマー設定　……26ページへ
③設定温度範囲設定　……27ページへ
④温度設定刻み切換　……28ページへ
⑤設定温度表示切換　……28ページへ
⑥リモコン表示設定　……28ページへ
⑦管理者パスワード変更　……32ページへ
⑧スイッチ機能変更　……32ページへ

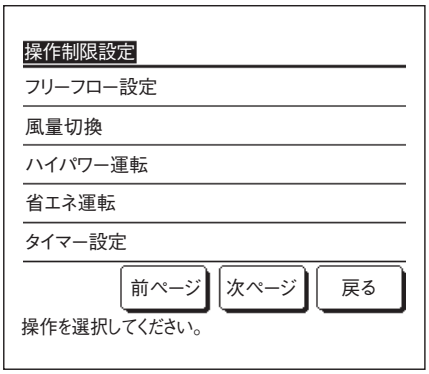
■操作制限設定のしかた

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ 操作制限設定 を選択してください。操作制限設定メニューが表示されます。

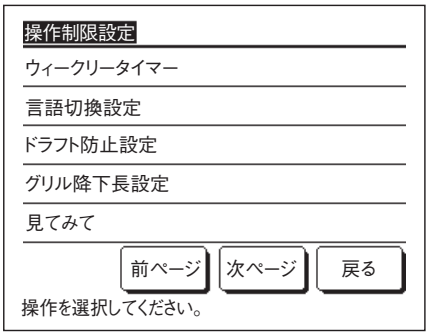


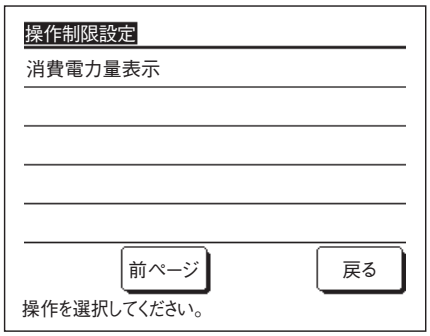
2 操作制限設定のメニュー画面から以下の操作項目を選択し、操作の許可/禁止設定ができます。

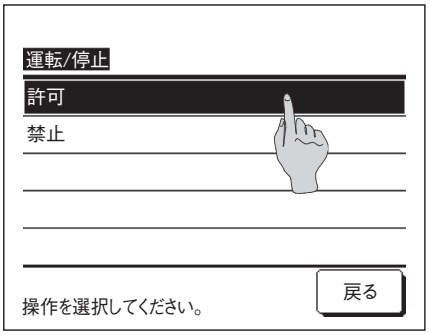
・許可設定した場合、操作が可能です。
・禁止設定した場合、操作を行うと、「操作無効です。」を3秒間表示します。
・操作項目によっては、管理者パスワードを要求します。



■禁止 設定時の動作
①一括設定　……②～⑩の項目全てを、一括で許可/禁止の設定ができます。
②運転/停止　……運転/停止操作を禁止します。
③設定温度切換　……設定温度切換操作を禁止します。
④運転モード切換　……運転モード切換操作を禁止します。
⑤ハイパワー運転　……ハイパワー運転操作を禁止します。
⑥省エネ運転　……省エネ運転操作を禁止します。
⑦タイマー設定　……タイマー設定操作を禁止します。
⑧ウィークリータイマー設定　……ウィークリータイマー設定時に管理者パスワードを要求します。
⑨言語切換設定　……言語設定時に管理者パスワードを要求します。
⑩見てみて　……見てみて表示操作を禁止します。







3 各々の操作項目において、許可ボタンあるいは禁止ボタンをタッチしてください。

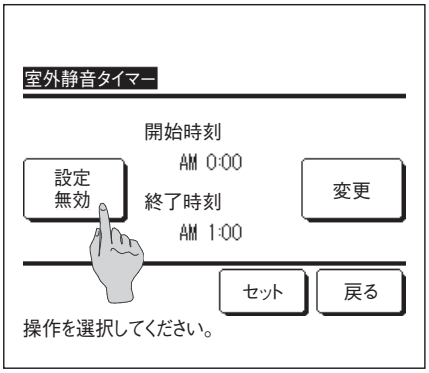
■室外静音タイマーの設定のしかた

室外ユニットの静音性を優先して運転する、タイマー運転の設定を行います。
室外静音タイマー設定を有効にすると、毎日同時刻に静音運転・停止を繰返します。
タイマーを使わず、リモコン操作時に室外静音運転することもできます。F1、F2スイッチの室外静音制御（☞33ページ）を使用してください。

お知らせ

・室外静音タイマーを使用する場合は、必ず時刻設定（☞16ページ）を行ってください。
・室外静音タイマー設定は、親リモコンのみ可能です。
・室外静音運転中は、最大能力での運転はできません。

1 TOP画面メニュー⇒ユーザー設定⇒管理者設定⇒室外静音タイマーを選択してください。



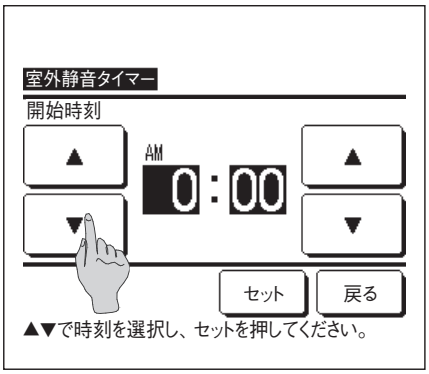
2 室外静音タイマー設定画面が表示されます。

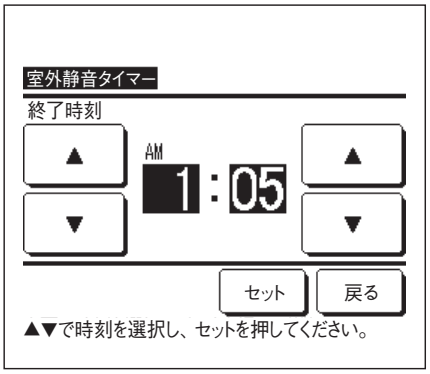
表示されている開始・終了時刻で室外静音運転を行う場合は、設定ボタンをタッチし、「設定有効」にしてください。

■設定ボタンの表示が「設定無効」の場合は、室外静音タイマーは動作しません。

ご希望の設定に切換後、セットボタンをタッチしてください。

開始時刻・終了時刻を変更する場合は、変更ボタンをタッチしてください。





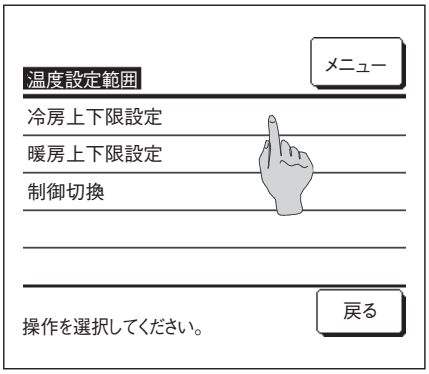
3 室外静音タイマー開始時刻の設定を行います。

▲ ▼ ボタンで、ご希望の時刻（5分単位）に合わせてください。
開始時刻を合わせた後、セットボタンをタッチすると、終了時刻設定画面を表示しますので、同様に終了時刻を、ご希望の時刻（5分単位）に合わせて、セットボタンをタッチしてください。

■設定温度の範囲設定のしかた

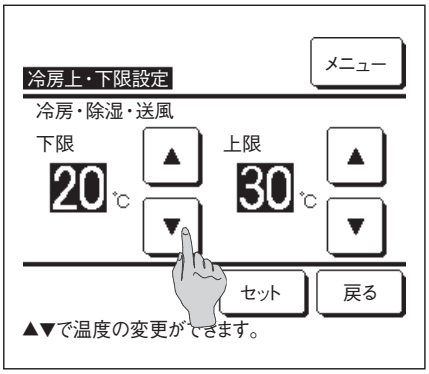
冷房運転時あるいは暖房運転時の設定温度の選択範囲を制限します。

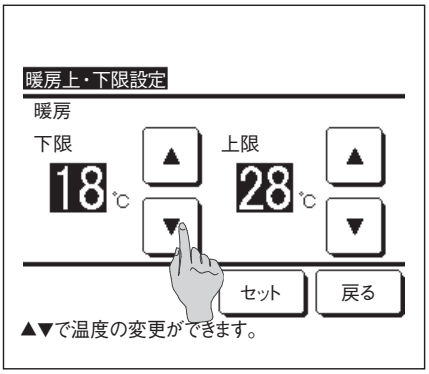
1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ 設定温度範囲 を選択してください。



2 設定温度範囲メニュー画面を表示します。

①冷房上・下限設定（☞**3**へ）……冷房運転時の設定温度範囲を設定します。（除湿運転、自動運転を含みます。）
②暖房上・下限設定（☞**4**へ）……暖房運転時の設定温度範囲を設定します。
③制御切換（☞**5**へ）……設定温度範囲制限の有効/無効を設定します。



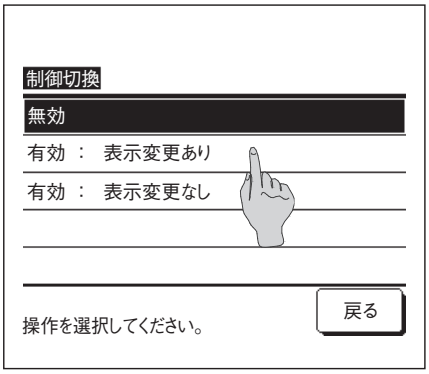


3 冷房運転時の設定温度範囲を設定します。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の下限温度・上限温度（1℃単位）に合わせてください。
ご希望の設定に合わせた後、セットボタンをタッチしてください。

4 暖房運転時の設定温度範囲を設定します。
▲ ▼ ボタンで、ご希望の下限温度・上限温度（1℃単位）に合わせてください。
ご希望の設定に合わせた後、セットボタンをタッチしてください。

■設定温度範囲は以下の範囲で設定ができます。

	下限値	上限値
冷房・除湿・自動	18～28℃	30～35℃
暖房	18～22℃	22～30℃
中温　冷房	10～18℃	22～30℃



5 設定温度範囲の制御内容を選択してください。

①無効……設定温度範囲の制限は無効です。
②有効：表示変更あり……設定した温度範囲内に制限されます。
③有効：表示変更なし……リモコンの表示は、設定した温度範囲外まで操作できますが、制御上は設定した温度範囲内に制限します。

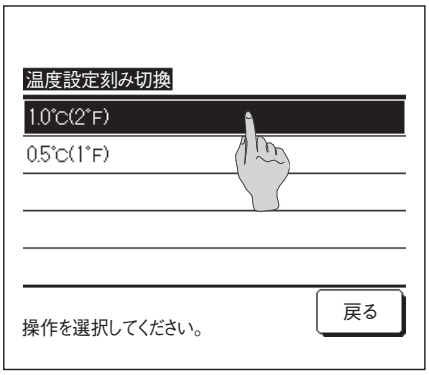
お知らせ

・冷房中の冷し過ぎ、暖房中の暖め過ぎは、経済的ではありません。
　設定温度範囲を、冷房時は高めに、暖房時は低めに設定することをお勧めします。

■温度設定刻み切換のしかた

設定温度切換時の温度刻みを変更できます。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ 温度設定刻み切換 を選択してください。



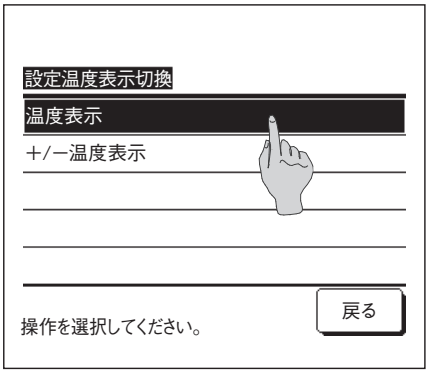
2 温度設定刻み切換メニュー画面が表示されます。
ご希望の温度刻みをタッチしてください。

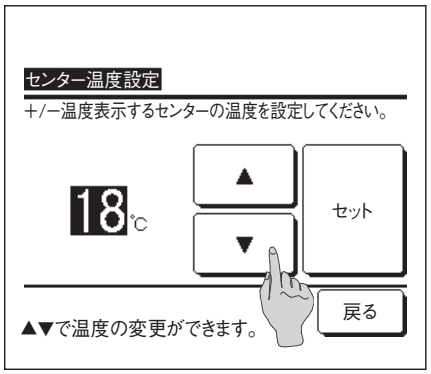
①1.0℃ ……設定温度が1.0℃刻みで設定できます。
…⇔24.0℃⇔25.0℃⇔26.0℃⇔…
②0.5℃ ……設定温度が0.5℃刻みで設定できます。
…⇔24.0℃⇔24.5℃⇔25.0℃⇔…

■設定温度表示切換

TOP画面に表示している設定温度の表示を切り換えます。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ 設定温度表示切換 を選択してください。





2 設定温度表示切換メニューが表示されます。

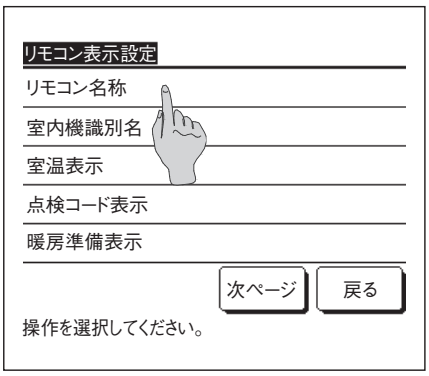
①温度表示 ……設定温度を表示します。
②+/−温度表示 ……センター温度からの差分を表示します。+/−温度表示を選択した場合、センター温度設定画面が表示されます。(☞**3** へ)

3 センター温度を設定してください。

■リモコン表示設定のしかた

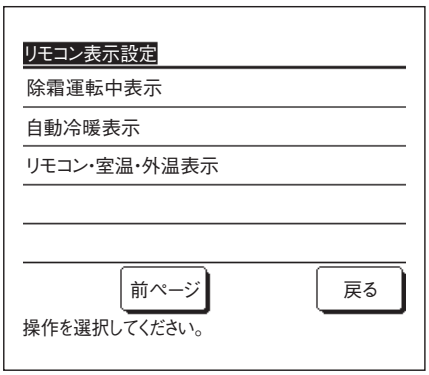
リモコンの表示内容ができます。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 を選択してください。
リモコン表示設定メニュー画面が表示されます。



2 リモコン表示設定メニュー画面が表示されます。

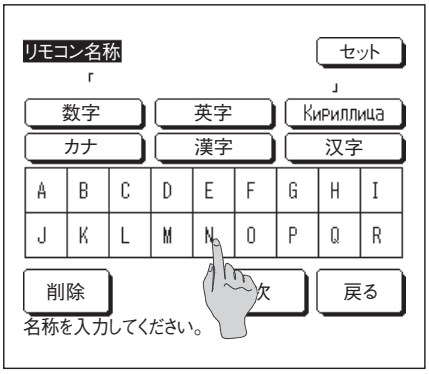
①リモコン名称 ……☞29ページ
②室内機識別名 ……☞29ページ
③室温表示 ……☞30ページ
④点検コード表示 ……☞30ページ
⑤暖房準備表示 ……☞31ページ
⑥除霜運転中表示 ……☞31ページ
⑦自動冷暖表示 ……☞31ページ
⑧リモコン・室温・外温表示 ……☞32ページ



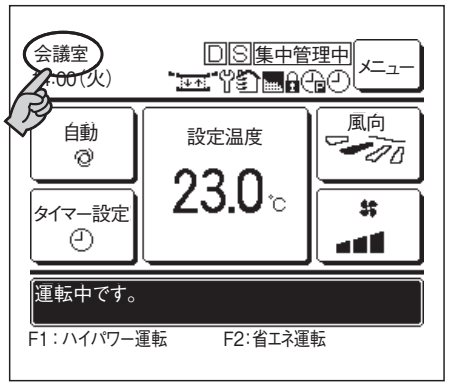
①リモコン名称

TOP画面に表示させるリモコン名称の設定を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ リモコン名称 を選択してください。



2 リモコン名称入力画面が表示されます。
全角9文字分（半角18文字分）相当まで入力できます。
数字、英字、カナ、漢字、キリル文字、中国文字での入力ができます。
前 次 ボタンをタッチすると次候補を表示します。
入力が完了したら、セット ボタンをタッチしてください。設定が完了します。

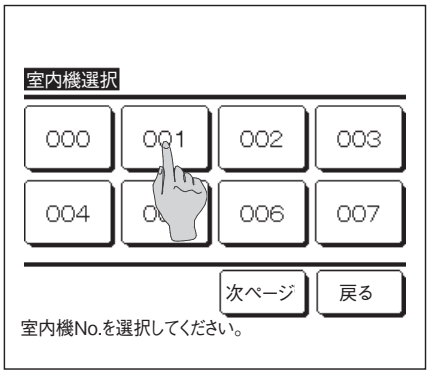


TOP画面にリモコン名称を表示します。

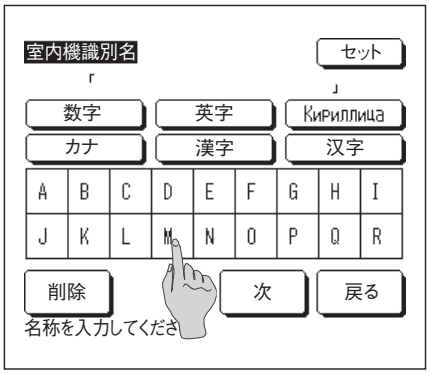
②室内機識別名

アドレスボタンに併記される室内ユニット名称の設定を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 室内機識別名 を選択してください。



2 室内機選択画面が表示されます。
リモコンに搭載されている室内ユニットが複数台の場合、室内ユニットの一覧が表示されますので、識別名を設定する室内ユニット（アドレスNo.）ボタンをタッチしてください。

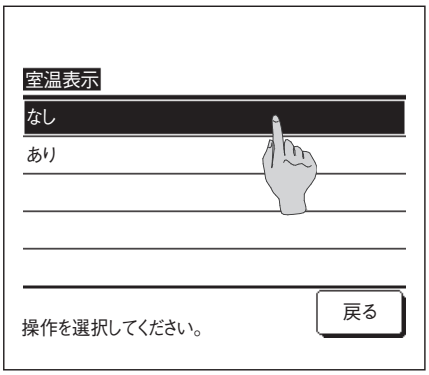


3 リモコン名称設定（☞29ページ）と同様に文字選択画面を表示しますので、文字を入力してください。
室内機識別名は全角4文字分（半角8文字分）相当まで入力できます。
入力が完了しましたら、セット ボタンをタッチしてください。「登録完了しました。」の文字が表示され設定が完了します。

③室温表示

室温表示のあり/なしを設定します。

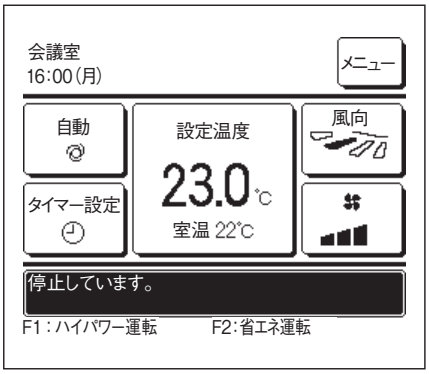
1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 室温表示 を選択してください。



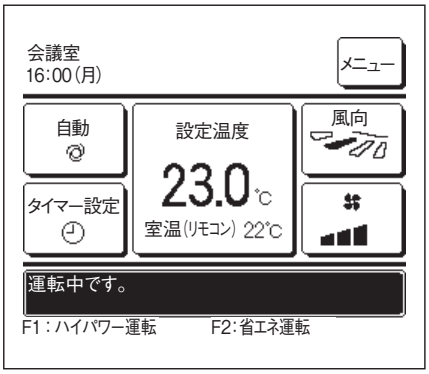
2 室温表示画面が表示されます。
なし/ありを選択してください。また、リモコンセンサー設定が有効のときは室温（リモコン）を表示します。（設定方法は据付工事説明書を参照ください。）

なし……リモコンTOP画面に室温を表示しません。

あり……リモコンTOP画面の設定温度切換ボタン部に室温を表示します。



リモコンセンサーが無効のときは、「室温○℃」を表示します。

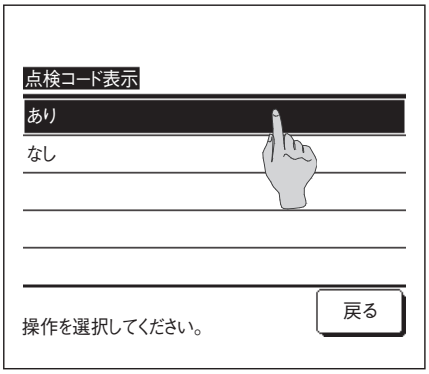


リモコンセンサー設定が有効のときは「室温（リモコン）○℃」を表示します。

④点検コード表示

点検コード表示のあり/なしを設定します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 点検コード表示 を選択してください。

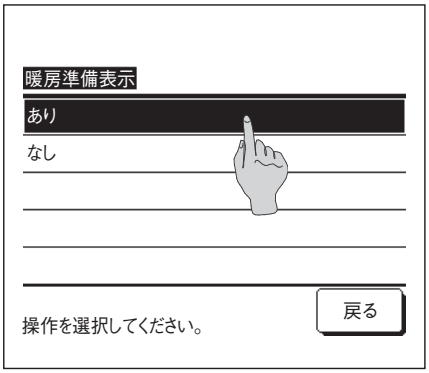


2 点検コード表示画面が表示されます。
あり/なしを選択してください。
あり……エアコンに異常がある場合、TOP画面のメッセージ表示部に「保護停止中　E○　連絡先はここをタッチしてください。メニューで履歴が確認できます。」を表示します。
なし……異常がある場合でも、表示されません。

⑤暖房準備表示

暖房準備表示のあり/なしを設定します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 暖房準備表示 を選択してください。

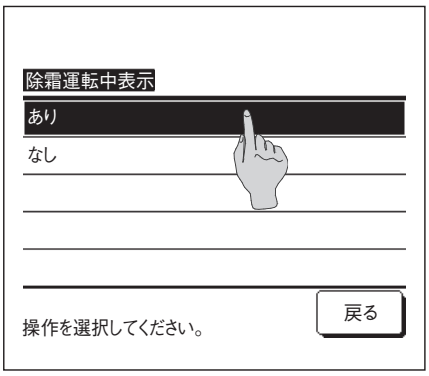


2 暖房準備表示選択画面が表示されます。
あり/なしを選択してください。暖房運転開始時に、冷風の吹出防止のため暖房準備制御を行います。
あり……暖房準備制御中は、TOP画面のメッセージ表示部に「暖房準備中」を表示します。
なし……表示されません。

⑥除霜運転中表示

暖房運転中に、室外ユニットに霜が付きやすい条件になると自動的に除霜運転制御を行います。除霜運転中表示のあり/なしを設定します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 除霜運転中表示 を選択してください。

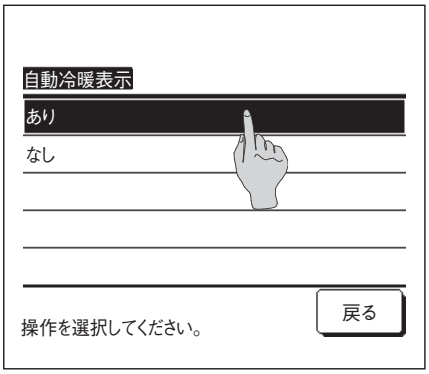


2 除霜運転中表示選択画面が表示されます。
あり/なしを選択してください。暖房運転開始時に、冷風の吹出防止のため暖房準備制御を行います。
あり……除霜運転制御中は、TOP画面のメッセージ表示部に「暖房除霜運転中」を表示します。
なし……表示されません。

⑦自動冷暖表示

自動冷暖表示のあり/なしを設定します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ 自動冷暖表示 を選択してください。

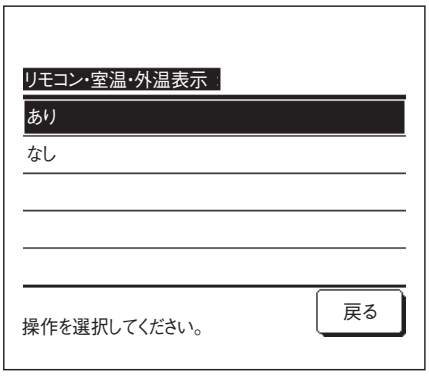


2 自動冷暖表示選択画面が表示されます。
あり/なしを選択してください。
あり……運転モード自動運転時に、TOP画面の運転モード切換ボタン上に、「自動 冷房」、あるいは「自動 暖房」と表示します。
なし……TOP画面の運転モード切換ボタン上は、「自動」と表示します。

⑧リモコン・室温・外温表示

リモコンセンサー温度、室温及び、外温の表示のあり／なしを設定します。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ リモコン表示設定 ⇒ リモコン・室温・外温表示 を選択してください。

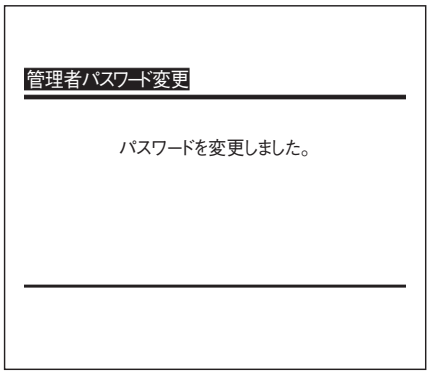


2 リモコン・室温・外温表示選択画面が表示されます。
あり/なしを選択してください。
あり……それぞれの温度が、TOP画面に表示されます。
なし……これらの温度は、TOP画面に表示されません。

■管理者パスワード変更のしかた

管理者パスワードの変更ができます。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ 管理者パスワード変更 を選択してください。



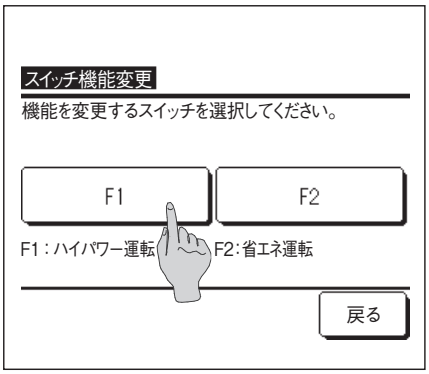
2 管理者パスワード変更画面が表示されます。
パスワード（数字4桁）を入力し、 セット ボタンをタッチしてください。

3 パスワード変更確認画面が3秒間表示され、管理者設定メニュー画面に戻ります。

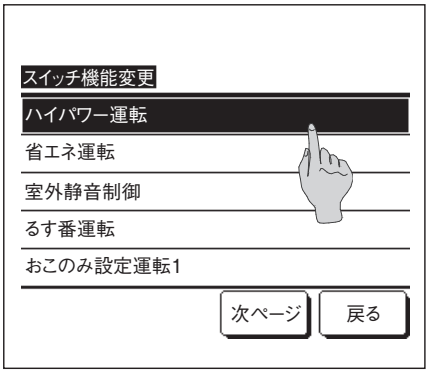
■スイッチ機能変更のしかた

F1 、 F2 スイッチで操作する機能の変更を行います。

1 TOP画面 メニュー ⇒ ユーザー設定 ⇒ 管理者設定 ⇒ スイッチ機能変更 を選択してください。



2 スイッチ機能変更画面が表示されます。
F1 スイッチ、 F2 スイッチの変更する側をタッチしてください。ボタン下側には、現在設定されている機能を表示しています。



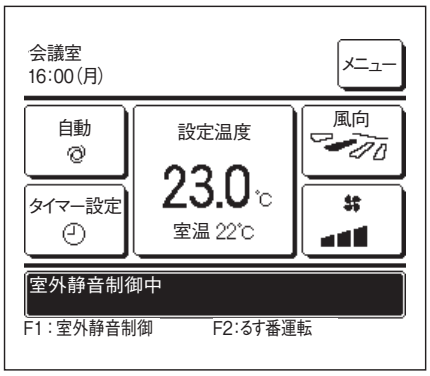
3 F1 または F2 スイッチに設定する機能を選択してください。
選択できる機能は下記となります。

- ・ハイパワー運転 …☞8ページ
- ・省エネ運転 …☞8ページ
- ・室外静音制御 …☞33ページ
- ・るす番運転 …☞23ページ
- ・おこのみ設定運転 …☞24ページ
- ・フィルターサインリセット …☞33ページ
- ・グリル昇降 …本機では使用しません。
- ・消費電力量表示 …本機では使用しません。

室外静音制御

室外ユニットの静音性を優先して制御します。ワンタッチで室外静音制御の開始、停止を行います。
室外静音制御は F1 または F2 スイッチに機能を設定する必要があります（☞32ページ）。開始時刻、終了時刻を設定する場合は、室外静音タイマー（☞26ページ）を使用してください。

1 F1（F2）スイッチを押すと、管理者パスワード入力画面が表示されます。
管理者パスワード入力後、室外静音制御を開始します。



2 室外静音制御中は、メッセージ表示部に「室外静音制御中」を表示します。

3 室外静音制御中に、F1（F2）スイッチを押すと、管理者パスワード入力画面に変わります。
パスワードを入力後、室外静音制御は終了します。

■ 運転/停止 スイッチを押しても室外静音制御は解除されません。F1（F2）スイッチにより終了してください。
■本操作は、室外静音制御の有効、無効を選択するものであり、停止中に F1（F2）スイッチ操作では運転は開始しません。運転/停止 スイッチにより、運転を開始してください。
■子リモコン設定の場合は、室外静音制御はできません。
■室外静音制御中は、最大能力での運転はできません。

言語切換のしかた

リモコンに表示する言語を選択します。

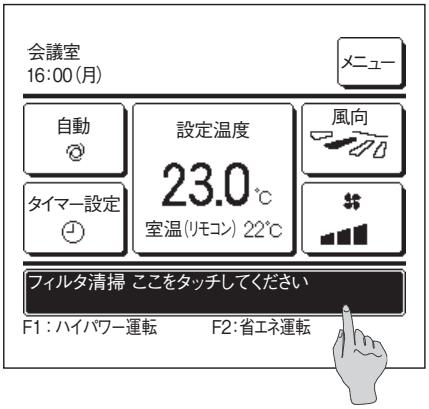
1 TOP画面 メニュー ⇒ 便利機能 ⇒ 言語切換設定 を選択してください。

■操作制限設定（☞25ページ）の設定により、管理者パスワード入力画面を表示する場合があります。

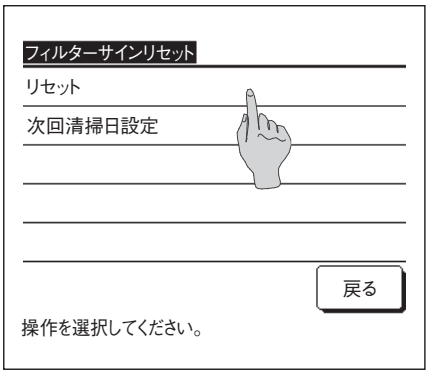
2 言語切換設定のメニューを表示します。
リモコンに表示する言語を選択し、セットボタンをタッチしてください。
選択できる言語は下記です。
英語/ドイツ語/フランス語/スペイン語/イタリア語/
オランダ語/トルコ語/ポルトガル語/ロシア語/
ポーランド語/日本語/中国語

フィルターサインリセットのしかた

フィルターの清掃時期をお知らせするため、室内ユニットの延べ運転時間が設定時間に達すると「フィルタ清掃　ここをタッチしてください。」を表示します。フィルターを清掃後、運転時間のリセットを行います。



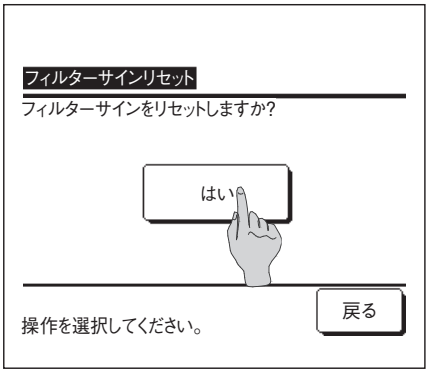
1 TOP画面のメッセージ表示部をタッチしてください。
「フィルタ清掃　ここをタッチしてください」と表示される前にフィルターサインリセットする場合は、メニューからも操作を行えます。
TOP画面 メニュー ⇒ お手入れ ⇒ フィルターサインセット を選択してください。
F1、F2 スイッチを使用しても、操作することができます。スイッチ機能により F1（F2）スイッチ機能をフィルターサインリセットに設定し（☞32ページ）、操作してください。



2 フィルターサインリセットメニュー画面が表示されます。

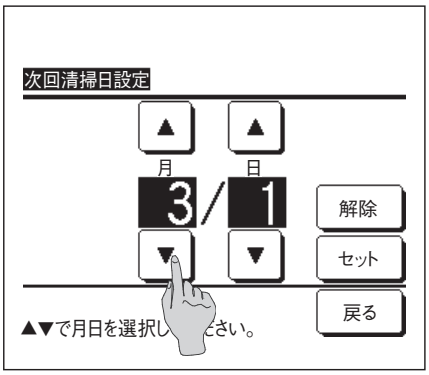
リセット ボタンをタッチしてください。（☞**3** へ）

次回清掃日（日時指定）を行う場合は、「次回清掃日設定」をタッチしてください。（☞**4** へ）



3 フィルターサインリセット確認画面が表示されます。

はい ボタンをタッチしてください。
リセットしない場合は、戻る ボタンをタッチしてください。



4 次回清掃日設定画面を表示します。

▲ ▼ ボタンで、ご希望の日付に設定後、セット ボタンをタッチしてください。
設定した日付になると「フィルタ清掃　ここをタッチしてください」を表示します。

お知らせ

次回清掃日を設定する場合は、必ず時刻設定（☞16ページ）を行ってください。

快適にお使いいただくために

フィルタの掃除はこまめに

☞35 ページ

フィルター掃除表示（サイン）が表示したとき，冷房および暖房シーズンが終わったときには掃除をしてください。

フィルタが目詰まりすると…
- 冷・暖房効果が落ちます。また，電気のむだづかい，運転音も大きくなります。
- 故障の原因になります。
- 冷房時には水滴が落ちることがあります。

室内・室外機の吸込口や吹出口をふさがないで

エアコンに無理がかかって故障の原因になることがあります。

室内の温度は適温に

冷やしすぎ，暖めすぎは健康に良くありません。また，電気のむだづかいになります。

直射日光やすき間風を入れない

冷房のときは直射日光をブラインドやカーテンで遮りましょう。窓や出入口は換気のとき以外は閉めましょう。

風向調節をじょうずに

風を長時間直接肌にあてないでください。小動物や植物にも風が直接あたらないようにしてください。

暖房時に足もとが寒いときは

天井が高く足もとまで温風が循環しにくい場合はサーキュレータのご使用をお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。

雷が鳴り，落雷のおそれがあるときは運転を止めて電源をOFFに

エアコンの故障の原因になることがあります。

じょうずな使い方

お手入れのしかた

経済的な冷暖房を行うためにエアフィルタの掃除は定期的に行ってください。圧縮機の故障原因になることがあります。

⚠注意　**掃除をする時は必ず運転を停止して，電源スイッチを切ってください。**
内部でファンが高速回転しており，ケガの原因になることがあります。

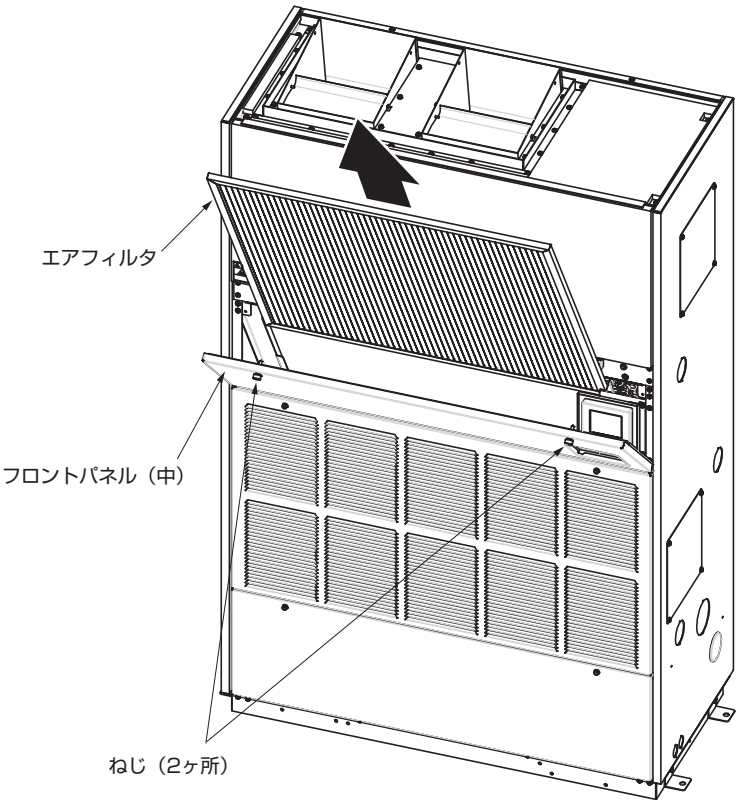
⚠注意　**エアフィルタの取付・取外しに脚立等を使用する場合は，しっかり固定してください。**
落下・転倒などにより，ケガの原因になることがあります。

⚠注意　**エアフィルタを取外すときには目にホコリが入らないように注意してください。**

⚠注意　**エアフィルタを取外した状態で運転しないでください。**
内部にゴミが詰まり，故障の原因になります。

外しかた

1. フロントパネル（中）のねじ（2 ヶ所）を外して，フロントパネル（中）の上部を図の様に開いてください。
2. エアフィルタを矢印（⬅）の方向にスライドさせ，引き抜いてください。



掃除のしかた

1 水で洗い流して掃除をします。汚れが少ないときは，軽くはたくか，クリーナでも掃除ができます。
汚れがひどいときは，ぬるま湯（30℃位）に中性洗剤を溶かし，ゆすぎ洗いしたあと，水で洗剤をよく洗い落としてください。

2 エアフィルタを乾かしてから本体に取り付け，リセットスイッチを押します。

お 願 い

- 直射日光にあてたり，火であぶって乾かさないでください。フィルタが損傷します。
- エアフィルタを外したままで運転しないでください。エアコンの故障の原因になります。
- シンナー・有機溶剤・強酸系などは使用しないでください。

本体のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきして掃除してください。汚れのひどいときは，ぬるま湯に溶かした中性洗剤でふき取ったあと，清水で洗剤をふき取ってください。

シーズンの終わり

- エアフィルタの掃除をして取り付けておいてください。
- 室内および室外機の掃除をして汚れを落としてください。

シーズンの初め

- 室内・室外機の吸込口や吹出口のまわりに風の障害になる物がないか確認してください。
- エアフィルタの点検をしてください。汚れていたら掃除をして取り付けてください。
- ドレンパンの点検をしてください。ドレンパンや排水口が汚れていたらインレットグリルを取り外し掃除をしてください。インレットグリルを取り外した場合は，倒れない安定した場所に置いてください。

液晶表示部・リモコン本体のお手入れ

- リモコンの液晶表示部および本体が汚れたときには、柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水で薄めた中性洗剤を布にしみこませて固く絞り、汚れをふき取ったあと、からぶきしてください。

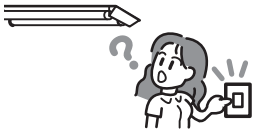
故障かな？

サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

まったく運転しない

電源スイッチが OFF になっていませんか。

停電またはヒューズ切れではありませんか。



漏電しゃ断器が作動していませんか。

危険です。すぐ電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

冷えや暖まりが悪い

エアフィルタが目詰まりしていませんか。

風の吸込口や吹出口に障害物はありませんか。

冷えが悪い

- お部屋に直射日光があたっていませんか。
- お部屋の中に思わぬ熱源がありませんか。
- 室内の人数が多すぎませんか。

暖房時に風が出ない

暖房準備中ではありませんか。
☞40 ページ

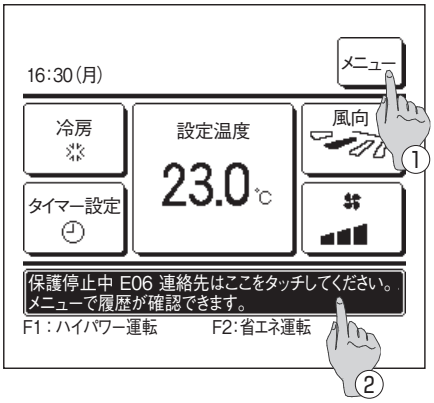
以上のことをお調べいただいても正常に運転しないとき，また次のようなときにはエアコンの運転を止めてお買い上げの販売店にご連絡ください。
• ヒューズやブレーカがたびたび切れるとき。• 冷房・除湿運転中，水が漏れるとき。• 運転動作や運転音に異常があるとき。• 点検表示灯が点滅したとき。

これは故障ではありません。

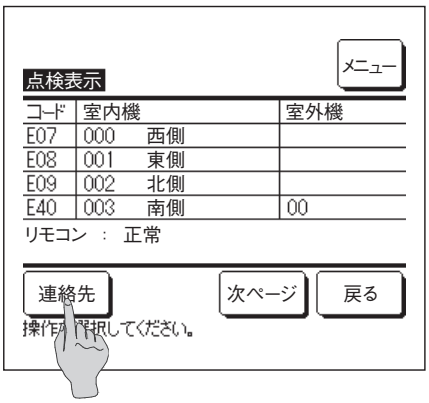
水が流れるような音がする。	運転開始時，運転途中での圧縮機の発停時および運転停止時「シュルシュル」「ゴボゴボ」という音が出ることがありますが，これは冷媒の流れる音です。
停止中の室内機から「シュー」「ゴボゴボ」という音が出る。	エアコンが自動的に制御を行っている音です。
吹き出す風がにおう。	室内機から吹き出す風がにおうことがありますが，これはエアコンの内部に付いたタバコ，化粧品，家具などのにおいです。
運転中に室内機から白い霧が出る。	飲食店等で油類を多く使う場所でご使用になると，運転中に吹出口から白い霧が吹き出すことがあります。このようなときには販売店にご相談のうえ，熱交換器を洗浄してください。
冷房運転中に送風運転に切り換わった。	室内熱交換器の着霜防止のため，自動的に送風運転に切り換わることがありますが，まもなく冷房運転に戻ります。
暖房運転中に運転を停止しても室内送風機が止まらない。	補助ヒータの余熱を取るため，停止後約 40 秒間室内送風機が回り続けることがあります。 お願い **電源を切るときは，送風機が停止してから切ってください。**
停止直後に再運転ができない	運転を停止してから 3 分間は運転／停止スイッチを押して「運転」にしても冷房・除湿・暖房運転はできません。これは圧縮機を保護する回路が働いているためです。（この間は送風運転となります）
風量切換ができない。	本機では風量の切換はできません。
暖房運転中に室外機から水や湯気が出る。	これは室外機に付いた霜を取る（除霜運転）ときに出るものです。
運転時に室外機の送風機が回っていない。	除霜運転や外気温が高いときの暖房運転では送風機を止める機能が働きます。また，冷房運転でも外気温が低くなると運転する送風機の数を自動的に制御する機能が働きます。 お願い **停止していても急に送風機が運転することがありますので，指や棒等を入れないでください。**

「ピシ，ピシ」という音がする。	温風により樹脂部品等が伸縮する際に発生する音です。
運転停止又は除霜運転時に「シュ」という音がする。	エアコン内部にある冷媒切換弁が作動する時に発生する音です。
電源スイッチを入れただけで運転が開始した。	停電補償が有効に設定されている場合は，停電または，電源スイッチを切る前の状態で，復電後運転を開始します。 ☞40 ページ
設定温度が変わらない。（設定温度表示が点滅する）	温度設定が固定されていると，▽△スイッチを押しても設定温度は変わりません。 ☞40 ページ
リモコン操作をしても，リモコンの「集中管理中」が点滅するだけで運転しない。	「集中管理中」又は「センター」が表示されていませんか。別売りのセンターコンソール等で制御している場合は，リモコンによる運転操作ができない場合があります。
暖房運転中に数分間送風が停止する。	室外機の熱交換器に付いた霜を除去する除霜制御，あるいは自動的に圧縮機保護制御を数時間毎に行います。このとき室内機の送風が停止しますが，まもなく暖房運転に戻ります。（除霜制御中はリモコンに「暖房除霜」と表示します。）

エアコンに異常が発生した場合、メッセージ表示部上に「保護停止中です。」と表示されます。
以下の操作を行い、運転停止しお買上げの販売店にご連絡ください。

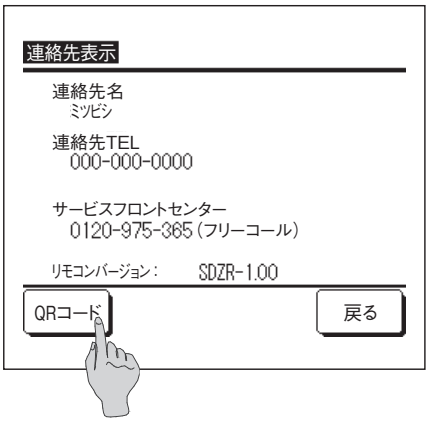


1 メッセージ表示部に「保護停止中 E○ 連絡先はここをタッチしてください。メニューで履歴が確認できます。」と表示されます。
①点検内容を確認するときは、メニュー ボタンをタッチしてください。（☞**2**へ）
②連絡先を確認するときはメッセージ表示部をタッチしてください。（☞**3** へ）



2 点検内容が表示されます。

点検内容（コード）を確認のうえ、連絡先 ボタンをタッチしてください。



3 連絡先情報（連絡先名、連絡先の電話番号）が表示されます。
あらかじめ手入力されている連絡先およびサービスフロントセンターが表示されます。

連絡先が不明な場合は、QRコード ボタンをタッチし、携帯電話のインターネットサービスサイトから修理依頼をしてください。

4 連絡先表示画面で QRコード ボタンをタッチすると、携帯電話のインターネットサービスサイトのQRコードとURLを表示します。

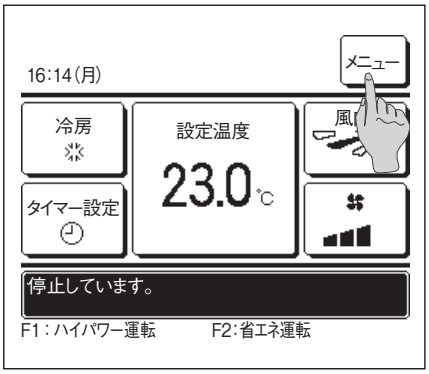
本サイトから、点検コードの故障内容と対処方法をご覧いただけます。
また、修理依頼もできますので、ご活用ください。

QRコード®
二次元バーコードリーダー機能が搭載されている携帯電話でご利用いただけます。
携帯電話をQRコード®読み取りモードに設定し、QRコード®部分を読み込んでいただくと簡単にアクセスすることができます。

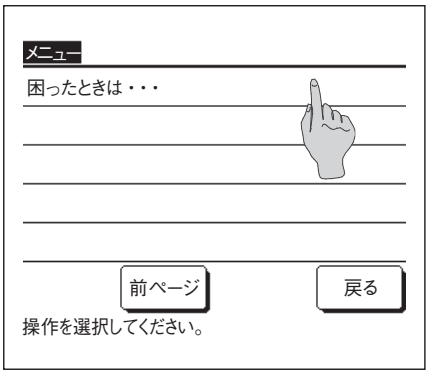
QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

故障かな？と思ったら

メニュー画面から、連絡先の表示およびQ&A（代表的なトラブルシューティング）を見ることができます。

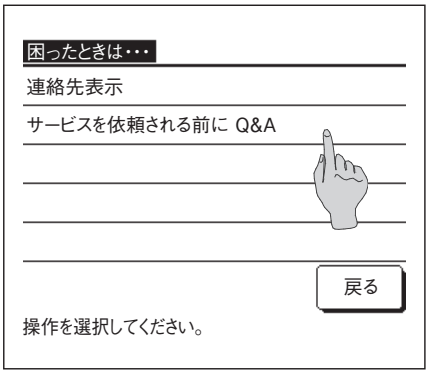


1 TOP画面上の メニュー ボタンをタッチしてください。



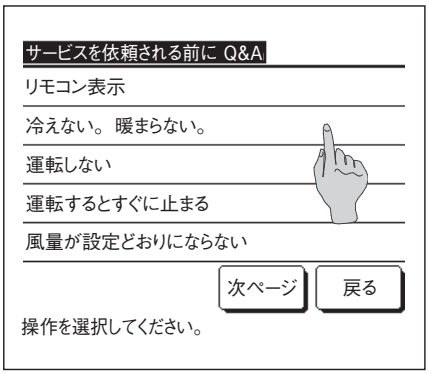
2 メニュー画面の 困ったときは… ボタンをタッチしてください。

■表示言語が日本語の場合のみ 困ったときは… が表示されます。その他の言語の場合には 連絡先表示 が表示されます。



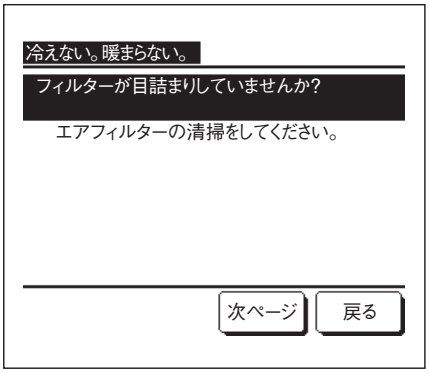
3 サービスを依頼される前に Q&A ボタンをタッチしてください。

連絡先表示　……（☞37ページ）
サービスを依頼される前に Q&A……（☞**4** へ）



4 症状が表示されますので、現在の状況をタッチしてください。

複数のページがあるので 次ページ / 前ページ ボタンでページを切換え、現在の状況を選択してください。



5 選択した状況に対する、対応方法が表示されます。

項目により複数のページがある場合があります。
次ページ / 前ページ ボタンでページを切換えてください。

点検日のお知らせ

サービス・メンテナンスメニュー（据付工事説明書をご参照ください。）において、次回点検日を設定した場合、設定した点検日の月初めから、運転開始時の5秒間、運転終了時の20秒間に以下の画面を表示します。
画面が表示された場合、表示されている連絡先およびサービスフロントセンター、あるいはお買い上げの販売店にご連絡ください。

ご使用期間　0年7ヶ月
次回の点検　2020年10月頃
連絡先名　ﾐﾂﾋﾞｼ
連絡先TEL　000-000-0000
サービスフロントセンター
0120-975-365（フリーコール）

ご使用期間が10年を経過しますと、左記の画面を表示します。
画面が表示された場合、表示されている連絡先およびサービスフロントセンター、あるいはお買い上げの販売店にご連絡ください。

ご使用期間　10年0ヶ月
次回の点検　2020年10月頃
連絡先名　ﾐﾂﾋﾞｼ
連絡先TEL　000-000-0000
サービスフロントセンター
0120-975-365（フリーコール）

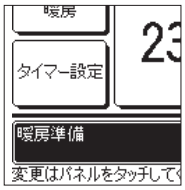
製品寿命に達しました。
点検を行ってください。

暖房準備について

「暖房準備中」は次の場合に表示します

リモコン メッセージ表示部の「暖房準備中」は次のような場合に表示します。

- **暖房運転開始のとき**
  冷風の吹出防止のため暖房運転開始時の室内温度に応じて室内の送風が停止の状態になります。しばらくお待ちになれば自動的に通常の暖房運転に切り換わります。
- **除霜運転中（暖房運転時）のとき**
  室外機に霜が付きやすい条件になると自動的に約 1 時間に 5 ～ 10 分間暖房運転を停止（室内･外機とも送風停止）し、除霜運転を行います。除霜運転終了後は自動的に通常の暖房運転に切り換わります。



暖房運転について

- **ヒートポンプ式暖房**
  冷媒の働きによって室外の空気中に含まれている熱をくみ上げて室内を暖房するしくみをヒートポンプ式暖房といいます。
- **除霜運転**
  ヒートポンプ式エアコンで暖房する場合，室外の温度が下がってくると室外機の熱交換器に霜が付きそのままでは暖房効果が下がりますので，自動的に除霜運転に切り換えて霜を取ります。この間室内および室外機の送風を停止し「暖房除霜」を表示します。
- **外気温度と暖房能力**
  ヒートポンプ式エアコンでは外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。暖房能力が不足の場合は他の暖房機を併用してください。
- **室内温度が上がるまでの時間**
  ヒートポンプ式エアコンはお部屋全体を暖める温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。特に寒い朝などには早めに運転を開始してください。
- **暖房時に室温調節器が働いたとき**
  室内の温度が上がり室温調節器が働いたときは自動的に弱風になります。室温が下がると自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

停電補償について

お願い

リモコンには停電補償の機能がついており，停電補償を有効とすることができます。（工場出荷時は無効に設定されています）お買い上げの販売店にご相談ください。

■**停電補償とは**

- 停電または電源スイッチを切った後，電源が復帰した際に，停電前のリモコン設定状態で自動的に運転を再開する機能です。停電前にエアコンが停止していた場合は，電源復旧後も停止となります。
- ただし下記内容については、停電補償有効／無効に関わらず、下記の通りとなります。
  ①時計・カレンダー設定は、停電が 80 時間以内は記憶しています。80 時間を超えると初期設定に戻る場合があります。
  ②切忘れ防止タイマーは、電源復旧後、自動的に復帰します。
  ③時間入タイマー、時間切タイマー、時刻入タイマー、時刻切タイマーは、キャンセルされます。電源復旧後、時計・カレンダー設定を行ったあと、再設定が必要です。
  ④ウィークリータイマーは、時計・カレンダーが有効な状態で復帰した場合は、電源復旧後、自動的に復帰します。時計・カレンダーが初期設定となった場合は、ウィークリータイマーは無効となりますが、時計･カレンダーを再度設定すると、ウィークリータイマーは自動的に復帰します。

お願い

停電補償を有効に設定してある場合は，必ず運転を停止してから電源スイッチを切ってください。（運転のまま電源スイッチを切ると，電源スイッチ入と同時に室内機のファンが回ります。また，電源スイッチ入の約 3 分後に室外機が運転します。）

据え付け・移設・点検整備について

エアコンを安全で快適にご使用いただくため次のことをご確認ください。
工事は販売店に依頼し，お客様ご自身ではなさらないでください。

据付場所

風通しの良い場所に据え付けられていますか？
障害物があると能力低下や運転音増大のもとになります。

冷・温風や運転音が近隣の迷惑になっていませんか？

電気工事

注意 **アース工事を行ってください。**
アース線は，ガス管，水道管，避雷針，電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は，感電や火災の原因になることがあります。

注意 **設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。**
漏電ブレーカーが取り付けられていないと火災や感電の原因になることがあります。

電気工事・アース工事資格のある人が，電気設備技術基準にしたがって工事をしてください。

■エアコン専用の配線になっていますか？
■リモコンスイッチの取り付けは正しく行われていますか？
- 露出配線の場合，付属のネジで固定してありますか？
- リモコンコードの固定は付属のリモコンコードクランプを使用していますか？
- お子様の手の届かない高さに取り付けてありますか？

転居や移設のとき

警告 **エアコンを移動再設置する場合は，販売店または専門業者にご相談ください。**
据え付けに不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。なお，取り外しや再据え付けには工事費がかかります。

点検整備について

ご使用状況や周囲の環境によっても変わりますが，エアコンを 3 年程度ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがありますので，通常のお手入れとは別に点検整備が必要です。お買い上げの販売店とご相談のうえ保守契約（有料）をされるようお勧めします。

電気ヒータの取り付けに際して

電気ヒータについて

警告 **ヒータレス機に電気ヒータを取り付けられる場合は，弊社純正品を必ず使用してください。**
純正品の購入については，本機お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付けについて

警告 **電気ヒータの取り付けは専門の知識・技術を必要としますので，お買い上げの販売店にご依頼ください。**
誤った取り付けをされますと感電，火災などにつながるおそれがありますので特にご注意ください。

消防署への届出について

お願い 本機が下記のいずれかに該当するような場合，電気ヒータの取り付けを計画されるお客様は，あらかじめその旨所轄消防署長に届け出て審査を受けなければならないよう各市町村の火災予防条例で決められています。所轄の消防署にご相談され所定の手続きをしてください。

■**届け出の必要な場合**
1. 風道（ダクト）を使用する場合。
2. 劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場，カフェー，キャバレー，ナイトクラブ，遊技場，ダンスホールなどで使用する場合。
3. 最大消費熱量が 69.8kW 以上になる場合。

（注）上記「届け出の必要な場合」は，各市町村の火災予防条例により異なる場合がありますので，所轄の消防署にお問い合わせください。

電気ヒータについてのお願い

電気ヒータ用ヒューズが働いた場合は，必ずお買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。電気ヒータ用ヒューズは，万一の異常時に火災等の災害を防止する重要な保護装置です。

運転範囲

お願い 次の運転範囲でお使いください。この範囲外で運転しますと，保護装置が働き運転できないことがあります。

標準タイプ

区分＼条件	室内温度は…	室外温度は…	室内湿度は…
冷房運転 除湿運転	約 21 ～ 30℃ 約 21℃以下で長時間運転しますと機械に霜が付き，冷房・除湿運転ができないことがあります。	約－ 5 ～ 43℃	約 80%以下 高い湿度で長時間運転するとエアコンの表面に露が付いて水滴が落ちたり，吹出口から煙のような霧が吹き出すことがあります。
暖房運転	約 27℃以下	約－ 10 ～ 21℃ 外気温が低くなると暖房能力が低下し，暖まりにくくなります。	

年間冷房タイプ

	室内温度	室外温度
冷房運転	10 ～ 23℃ WB （18 ～ 32℃ DB）	－ 15 ～ 43℃ DB

オールフレッシュタイプ

	室内温度	室外温度
冷房運転 除湿運転	15 ～ 30℃ WB	20 ～ 43℃ DB
暖房運転	0 ～ 18℃ DB	－ 4 ～ 15℃ WB

（注）機種によって運転範囲が異なる場合があります。カタログ等で，ご確認ください。

パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン

この表は、一般的な使用条件下における定期点検の内容とその周期（点検周期）及び部品交換などの目安を示しています。建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管法）施行規則等の法令・規定で定められている対象設備に該当する場合は、法規に従った保守点検も実施してください。予防保全については、定期点検の実施周期を<点検周期>として表し、定期点検の点検結果に基づき必要となるであろう「清掃・調整の実施」又は「部品交換・修理実施」の予測周期を<保全周期>として表しています。清掃・調整については、部品の劣化及び性能低下を防止する為に、また、点検後の部品交換・修理

【主として室内側の部品と組込部品】

部品名		定期点検		
部品名		点検内容	点検方法	判定基準<目安>
構造部品	化粧パネル（意匠部）	・汚れ、傷のチェック	目視点検	・著しい汚れ、傷、変形がないこと
	吸込・吹出グリル	・目視による汚れ、傷のチェック ・吹き出しグリルルーバ動作確認	目視点検	・著しい傷、変形がないこと
	フレーム・底板類	・錆、断熱材の剥がれチェック ・塗装被膜の剥がれ、浮きのチェック	目視点検	・著しい錆、断熱材の損傷がないこと
	防振ゴム	・ゴムの劣化、硬化のチェック	目視・聴感点検	・防振機能に弊害がないこと
送風系統部品	フィルタ	・目視による汚れ、破れチェック	目視点検	・ろ材が透けて見えること ・破れ、変形がないこと
	ファン ファンケーシング	・振れ、バランスの目視チェック ・ゴミの付着、外観チェック	目視点検 目視点検	・著しい振れ状態でないこと ・著しい錆、変形の発生がないこと
	ファンモータ	・音の聴感チェック ・絶縁抵抗の測定	聴感点検 500V メガ	・異常音の発生がないこと ・1MΩ以上のこと
	ファンベルト	・摩耗、傷、緩みなどを定期点検	目視・聴覚点検 ベルトの張り点検	・著しい摩耗、異常音がないこと ・ベルトたわみ量などメーカの判定基準による
	ベアリング	・定期的に給油が必要	聴覚点検	・異常な音の発生がないこと
	オートルーバモータ	・絶縁抵抗、異常音発生	500V メガ・聴感点検	・1MΩ以上のこと、異常音がないこと
ドレン系統部品	ドレンパン	・ゴミ詰り、ドレン水の流れチェック ・塗装被膜の剥がれ、浮きのチェック	目視点検	・排水詰りがないこと ・異常な錆の発生、穴開きがないこと
	ドレンポンプ	・排水状態のチェック ・給排水口の詰まり汚れチェック ・絶縁抵抗	目視点検 目視点検 500V メガ	・正常に排水されていること ・詰まり汚れがないこと ・1MΩ以上のこと
	結露防止ヒータ	・絶縁抵抗、外観チェック	500V メガ・目視点検	・1MΩ以上のこと、異常がないこと
	フロートスイッチ	・動作確認	テスター	・ON−OFF 動作正常のこと
冷媒系統部品	空気熱交換器	・ゴミによる目詰まり、損傷チェック ・ガスもれ	目視点検 ガス検知器	・目詰まり、損傷がないこと ・漏れ検知がないこと
	機内配管	・機内配管の共振、接触、腐食 ・キャピラリーチューブの共振、接触	目視点検 目視点検	・異常な共振、音、腐食がないこと ・異常な共振、接触摩耗がないこと
	電子式膨張弁	・動作チェック ・電源入切にて、動作音（圧力確認）	触感点検 聴感・触感点検	・冷媒循環を感じること ・駆動音と温度変化があること
	電磁弁、四方弁等	・電磁弁、四方弁等の動作、絶縁性能 ・腐食、異常音	500V メガ 目視・聴感点検	・1MΩ以上のこと ・異常な音、腐食がないこと
電気・電子部品	電装BOX （インバータ含む）	・回路の絶縁抵抗チェック ・端子部、コネクター緩みチェック	500V メガ ドライバー・目視点検	・1MΩ以上のこと ・接続部分に緩みがないこと ・堆積異物がないこと ・異常表示しないこと
	スイッチング電源トランス	・出力電圧測定	テスター	・出力電圧が規定値以内であること
	温度センサー ヒューミディスタット	・オープン、ショート、地絡、外観チェック	テスター、目視点検	・規定の抵抗値であること 亀裂、変色なきこと
	リモコンスイッチ	・操作による、制御性チェック	目視点検	・操作通り液晶表示すること
付加機能部品	補助暖房用電気ヒータ	・発熱部、安全装置の損傷などの外観 ・絶縁抵抗チェック ・ほこりの付着	目視点検 500V メガ 目視点検	・損傷、変形の発生がないこと ・1MΩ以上 ・ほこり付着がないこと
	高性能フィルター	・ゴミによる目詰まりチェック ・外観	目視点検	・短期に著しい詰まりがないこと ・変形、損傷がないこと
	電気集塵器	・絶縁抵抗チェック ・電離部、集塵部、絶縁部の汚れチェック ・異常音チェック	500V メガ 目視点検 聴感点検	・1MΩ以上 ・ゴミの推積、破損、変形がないこと ・異常音がないこと
	自然蒸発式加湿器 加湿エレメント	・親水化、水供給、スケールのチェック ・水槽類のゴミ、汚れ ・エレメントの汚れ	目視点検	・各社の判定基準のよる
	自然蒸発式加湿器 加湿器弁類	・絶縁抵抗チェック ・異常音チェック	500V メガ 聴感点検	・1MΩ以上 ・異常音がないこと
	自然蒸発式加湿器 加湿器用ストレーナ	・ストレーナ詰りのチェック	目視点検	ゴミ詰りがないこと
	蒸気加湿器	・加湿状態、蒸気供給状態のチェック ・ノズルのチェック ・蒸発槽の汚れ（スケール等） ・蒸気圧力のチェック ・絶縁抵抗チェック	目視点検 500V メガ	・蒸気発生は規定通りのこと ・1MΩ以上
	超音波加湿器	・水槽のゴミ，汚れチェック ・振動子の汚れチェック ・加湿状態、水供給のチェック ・絶縁抵抗チェック ・ストレーナ詰りのチェック	目視点検 500V メガ	・蒸気発生量は規定通りのこと ・1MΩ以上

注1）偶発故障は、部品・機器の耐用年数期間内において、摩耗が進行する以前に起こる予期できない突発的な故障で、技術的な対策をたてることが難しく、現時点では、統計的な取扱に基づく施策しかとることができません。

注2）※印経過年数は頻繁な発停のない通常の使用状態で、10 時間／日、2,500 時間／年と仮定した場合です。運転状況により異なりますので保守契約時にご確認ください。

注3）▬▬ は、摩耗故障の始まる時点を予測し、経過年数と共に、故障率があがってい

については、各部品の摩耗故障域に達する運転時間又は使用期間を予測し定めています。

記号の説明
- ●：点検結果により、清掃・調整の実施
- ▲：点検後異常時は、部品交換・修理実施
- ◇：定期交換を実施（消耗部品）

予防保全 ※																				
保全内容	点検周期	保全周期（使用時間/期間）	経過年数																備考
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
・中性洗剤による洗浄・補修塗装による塗装	1年毎 冷房シーズン前	8年		偶発故障						▲							摩耗故障		清掃対象品
・変形、損傷の場合は修正又は交換 ・動作異常時は軸受、モータなど交換		8年		偶発故障						●							摩耗故障		
・断熱材剥がれの場合は補修・貼り付け ・補修塗料による塗装		8年		偶発故障						▲							摩耗故障		清掃対象品
・劣化、硬化時は交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障		
・汚れている時は清掃 ・破れている時は交換	1週間毎 注4	5年		偶発故障			◇	偶発故障				◇	偶発故障				◇		消耗部品
・振れ、バランスが著しく悪い時は交換 ・ゴミ付着大の場合、ハケ清掃又は水洗浄	1年毎 冷房シーズン前	13年		偶発故障											●		摩耗故障		
・ベアリング音が大きい時はベアリング交換 ・1MΩ以下の時はモータ交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・定期的に部品交換		5,000 Hr		◇		◇		◇		◇		◇		◇		◇			消耗部品
・定期的に部品交換		15,000 Hr		偶発故障				◇	偶発故障					◇	偶発故障				消耗部品
・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・ドレンパンの清掃、傾斜の確認 ・補修塗装、程度によってはドレンパン交換		8年		偶発故障						▲							摩耗故障		清掃対象品
・排水不良時は交換 ・詰まり汚れ時は清掃 ・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・動作不良の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・目詰まり時は、空気流入側の洗浄 ・ガス漏れ検出時は、修理又は交換		5年		偶発故障			●	偶発故障			●	偶発故障		●	偶発故障	●		●	清掃対象品 雰囲気汚れによる
・腐食の著しい時は交換、配管の手直し ・摩耗の著しい時は交換、配管の手直し		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・ロック発生時は、交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・ゴミ付着大の場合、ハケ清掃 ・1MΩ以下の時は交換 ・緩みがあれは増し締め、再差込		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障		
・電圧異常があれば交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障		
・断線、ショートの場合は交換		5年		偶発故障			▲										摩耗故障		
・制御の追従性、表示不良の時は交換		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障		
・損傷、変形がある場合は交換 ・1MΩ以下の時は交換 ・ほこり付着がある時は清掃	1年毎 暖房シーズン前	8年		偶発故障						▲							摩耗故障		
・目詰まりフィルターは交換 ・変形損傷がある場合は交換 ・定期的に交換	1年毎 冷房シーズン前	1年	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		消耗部品
・1MΩ以下の時は交換 ・洗浄、放電線切れ時は交換		8年		偶発故障						▲							摩耗故障		清掃対象品
・親水化による劣化が著しい時は交換 ・汚れているときは清掃	1年毎 暖房シーズン前	3年		偶発故障	◇	偶発故障		◇	偶発故障		◇	偶発故障		◇	偶発故障		◇		消耗部品
・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障		
・定期的に洗浄		10年		偶発故障								▲					摩耗故障		清掃対象品
・ノズル詰り発生時は詰り除去 ・スケール除去 ・1MΩ以下の時は交換		5年		偶発故障			●	偶発故障				●	偶発故障				●		清掃対象品
・汚れているときは清掃 ・1MΩ以下の時は交換		3年		偶発故障	●	偶発故障		●	偶発故障		●	偶発故障		●	偶発故障		●		清掃対象品

く傾向を表した図です。

注4）フィルタの点検実施時期は基本的に1週間としていますが、フィルタの種類や使用環境で汚れ具合は異なりますので、使用環境に応じで任意周期で点検を行ってください。

【主として**室外側**の部品】

部品名			定期点検		
部品名			点検内容	点検方法	判定基準<目安>
構造部品	ガード類		・塗装被膜の剥がれ、浮きのチェック ・樹脂部品の割れ、ヒビのチェック	目視点検	・著しい錆の発生、ヒビ、割れなどがないこと
	フレーム・底板類		・錆、断熱材の剥がれチェック ・塗装被膜の剥がれ、浮きのチェック	目視点検	・著しい錆、断熱材の損傷がないこと
	防振ゴム		・ゴムの劣化、硬化のチェック	目視・聴感点検	・防振機能に弊害がないこと
送風系統部品	ファン ファンケーシング		・振れ、バランスの目視チェック ・ゴミの付着、外観チェック	目視点検 目視点検	・著しい振れ状態でないこと ・著しい錆、変形の発生がないこと
	ファンモータ		・音の聴感チェック ・絶縁抵抗の測定	聴感点検 500V メガ	・異常音の発生がないこと ・1MΩ以上のこと
	ベアリング		・定期的に給油が必要	聴覚点検	・異常な音の発生がないこと
冷媒系統部品	圧縮機		・起動、運転、停止時の音聴感、振動 ・絶縁抵抗の測定(各メーカーの指定時間通電後) ・端子の緩み、配線の接触	目視・聴感・触感点検 500V メガ ドライバー・目視点検	・異常な音、振動がないこと ・1MΩ以上のこと ・緩み、接触がないこと
	空気熱交換器		・ゴミによる目詰まり、損傷チェック ・ガスもれ	目視点検 ガス検知器	・目詰まり、損傷がないこと ・漏れ検知がないこと
	機内配管		・機内配管の共振、接触、腐食 ・キャピラリーチューブの共振、接触	目視点検 目視点検	・異常な共振、音、腐食がないこと ・異常な共振、接触摩耗がないこと
	電子式膨張弁		・動作チェック ・電源入切にて、動作音（圧力確認）	触感点検 聴感・触感点検	・冷媒循環を感じること ・駆動音と温度変化があること
	電磁弁、四方弁等		・電磁弁、四方弁等の動作、絶縁性能 ・腐食、異常音	500V メガ 目視・聴感点検	・1MΩ以上のこと ・異常な音、腐食がないこと
	容器関係		・アキュームレータ、オイルセパレータ等の腐食	目視点検	・異常な腐食がないこと
	保護装置 (保安部品)	圧力遮断装置	・動作圧力、ガス漏れ、絶縁抵抗	圧力計ほか	・設定値で作動のこと ・法規上の規定事項を遵守すること
		可溶栓	・外観チェック (可溶合金の膨らみ)	目視点検	・可溶合金が正常位置のこと
電気・電子部品	クランクケースヒータ		・導通チェック ・絶縁抵抗の測定 ・外観チェック	テスター 500V メガ 目視点検	・導通があること ・1MΩ以上のこと ・異常がないこと
	凍結防止ヒータ		・導通チェック ・絶縁抵抗、外観チェック	テスター 500V メガ・目視点検	・導通があること ・1MΩ以上のこと、異常がないこと
	電装BOX(インバータ含む)		・回路の絶縁抵抗チェック ・端子部、コネクター緩みチェック	500V メガ ドライバー・目視点検	・1MΩ以上のこと ・接続部分に緩みがないこと
		電解コンデンサ	・コンデンサ（電解）外観チェック	目視点検	・液もれ、変形がないこと
		平滑コンデンサ	・静電容量、絶縁抵抗の測定 ・外観チェック	静電計、500V メガ テスター	・規定容量以上のこと ・1MΩ以上のこと
		端子台	・端子部ネジ緩み、汚れ堆積	ドライバー・目視点検	・緩みなきこと ・堆積異物がないこと
		電装部品 （基板類も含む）	・HIC 基板の短絡チェック ・基板類へのゴミ付着の目視チェック ・自己点検モード、外観チェック	テスター 目視点検 目視点検	・規定の抵抗値であること ・堆積異物がないこと ・異常表示しないこと
	圧力センサー、温度センサー		・オープン、ショート、地絡、外観チェック	テスター、目視点検	・規定の抵抗値であること ・亀裂、変色なきこと
	開閉器類 (FFB、ELB含む)	電磁開閉器 過電流継電器 補助リレー類	・動作、外観チェック ・接点の荒れ	目視点検 目視点検	・変形なきこと ・設定通り作動、変形なきこと ・変形、変色なきこと
	スイッチング電源トランス		・出力電圧測定	テスター	・出力電圧が規定値以内であること
	冷却ファン		・絶縁抵抗、異常音発生	500V メガ・聴感点検	・1MΩ以上のこと、異常音なきこと
	ヒューズ		・外観チェック	目視点検	・変形、変色なきこと

注1）偶発故障は、部品・機器の耐用年数期間内において、摩耗が進行する以前に起こる予期できない突発的な故障で、技術的な対策をたてることが難しく、現時点では、統計的な取扱に基づく施策しかとることができません。

注2）※印経過年数は頻繁な発停のない通常の使用状態で、10 時間／日、2,500 時間／年と仮定した場合です。運転状況により異なりますので保守契約時にご確認ください。

注3）◢◢◢ は、摩耗故障の始まる時点を予測し、経過年数と共に、故障率があがっていく傾向を表した図です。

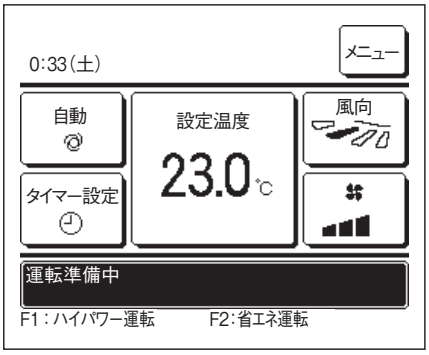
記号の説明
- ●：点検結果により、清掃・調整の実施
- ▲：点検後異常時は、部品交換・修理実施
- ◇：定期交換を実施（消耗部品）

予防保全 ※																			
保全内容	点検周期	保全周期（使用時間/期間）	経過年数															備　考
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
・補修塗料による塗装 ・ヒビ、割れなど損傷ある場合は交換。	1年毎 冷房 シーズン前	8年		偶発故障						▲							摩耗故障	清掃対象品
・断熱材剥がれの場合は補修・貼り付け ・補修塗料による塗装		8年		偶発故障						▲							摩耗故障	清掃対象品
・劣化、硬化時は交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障	
・振れ、バランスが著しく悪い時は交換 ・ゴミ付着大の場合、ハケ清掃又は水洗浄		10年		偶発故障								●					摩耗故障	
・ベアリング音が大きい時はベアリング交換 ・1MΩ以下の時はモータ交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・定期的に部品交換		15,000 Hr		偶発故障				◇	偶発故障					◇	偶発故障			消耗部品
・異常な場合は、交換 ・1MΩ以下の時は交換 ・増し締め。配線経路の修正		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・目詰まり時は、空気流入側の洗浄 ・ガス漏れ検出時は、修理又は交換		5年		偶発故障			●	偶発故障			●	偶発故障		●	偶発故障	●	●	清掃対象品 雰囲気汚れによる
・腐食の著しい時は交換、配管の手直し ・摩耗の著しい時は交換、配管の手直し		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・ロック発生時は、交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・腐食発生の場合、補修塗装		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・設置値許容範囲で作動しない場合は交換		25,000 Hr		偶発故障								▲	偶発故障					
・可溶合金が正常位置より膨らんでいる場合は交換		15,000 Hr		偶発故障				▲	偶発故障					▲	偶発故障			
・導通がない場合は交換 ・1MΩ以下の時は交換		8年		偶発故障						◇	偶発故障							消耗部品
・導通がない場合は交換 ・1MΩ以下の時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・ゴミ付着大の場合、ハケ清掃 ・1MΩ以下の時は交換 ・緩みがあれは増し締め、再差込 ・外観チェックと液洩れなどがあれば交換		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・定期的に部品交換 ・1MΩ以下の時は交換		10年		偶発故障								◇	偶発故障					消耗部品
・緩みあれば増し締め。 ・堆積異物付着の場合はハケ清掃		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・規定の抵抗値以外であれば交換 ・堆積異物付着の場合はハケ清掃 ・部品交換または修正		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・断線、ショートの場合は交換		5年		偶発故障			▲										摩耗故障	
・動作不良又は変形、変色の時は交換		25,000 Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・電圧異常があれば交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障	
・1MΩ以下の時は交換 ・ファンロック時は交換		20,000 Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・遮断時交換		10年		偶発故障								◇	偶発故障					消耗部品

メッセージ表示部について

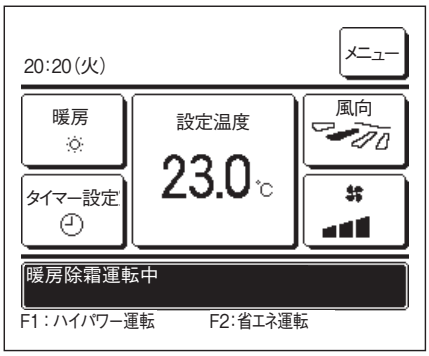
操作中、停止中にメッセージ表示部に以下の表示を出し、現在の状況をお知らせします。

■「運転準備中」表示



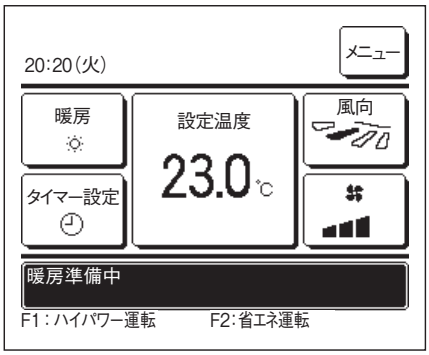
ブレーカ電源投入後の初回の運転、もしくは停電からの停電後の初回の運転において、リモコンに「運転準備中」表示が、最大で30分間表示される場合があります。
圧縮機保護のための冷凍機油保護制御が作動しており、故障ではありません。
「運転準備中」表示が消えるまで、しばらくお待ちください。

■「暖房除霜運転中」表示



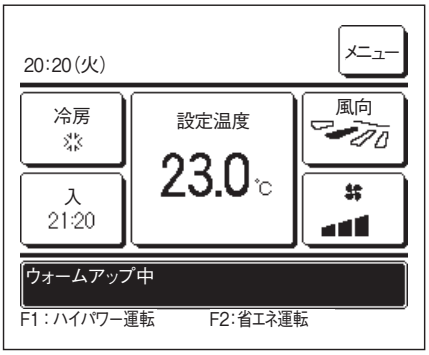
室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するため、除霜運転に自動で切り換わり、室内ユニットからの温風の吹出しが止まります。
メッセージ表示部には「暖房徐霜運転中」を表示します。除霜運転完了後、「暖房除霜運転中」が消え、通常の暖房運転に切り換わります。

■「暖房準備中」表示



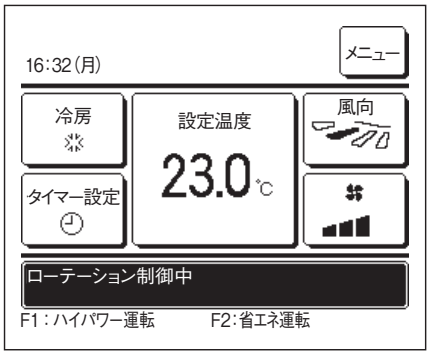
暖房運転開始時、室内ユニットから冷風の吹出しを防ぐため、送風を停止し、メッセージ表示部に「暖房準備中」を表示します。
温風を吹出す準備が完了後、「暖房準備中」の表示が消え、暖房運転を開始します。

■「ウォームアップ中」表示



時間入タイマー（☞19ページ）、時刻入タイマー（☞20ページ）にてウォームアップONを選択した場合、運転開始設定時間にお部屋が設定温度近くなるように、前回のウォームアップ運転を基に、開始時刻を予測して、5～60分前から運転を開始します。
ウォームアップ中は、メッセージ表示部に「ウォームアップ中」を表示します。
運転開始設定時間になると、「ウォームアップ中」の表示が消えます。

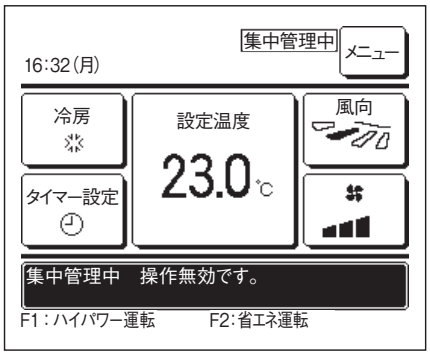
■「ローテーション制御中」「キャパシティバックアップ制御中」「フォルトバックアップ中」表示



据付設定時に、ローテーション制御、キャパシティバックアップ制御、フォルトバック制御を有効に設定した場合、設定した制御で運転している場合にメッセージ表示部に表示されます。
設定方法は、据付工事説明書を参照ください。

■「集中管理中　操作無効です」表示

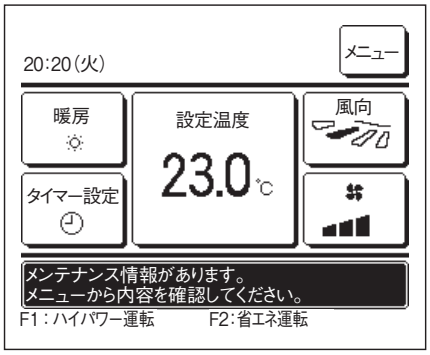
集中管理機器（別売）で管理されているとき、下記以外の操作を行った場合には「集中管理中　操作無効です」を表示します。



集中管理機器による管理を受けているためであり、故障ではありません。

[集中管理中でも可能な操作]
- ・フィルターサインリセット
- ・グリル昇降
- ・消費電力量表示
- ・見てみて
- ・お掃除パネル設定
- ・管理者設定

■「メンテナンス情報があります。メニューから内容を確認してください。」表示

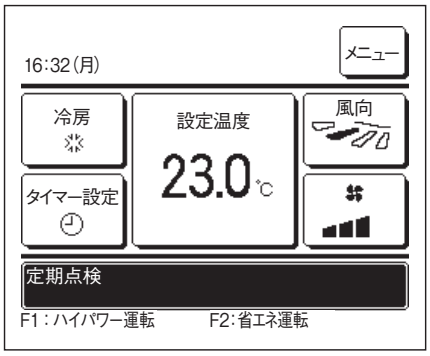


製品のメンテナンス情報をおしらせするため、メッセージ表示部に「メンテナンス情報があります。
メニューから内容を確認してください。」と表示する場合があります。
メッセージが表示されましたら、メニューボタンをタッチしてください。メンテナンス内容を表示します。

連絡先表示（☞37ページ）に記載の連絡先に連絡し、メンテナンス内容（コード）をお伝えください。

■「定期点検」表示

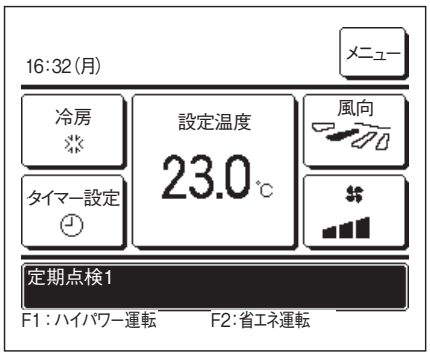
ファンベルトの交換時期をお知らせするため、室内ユニットの延べ運転時間が設定時間に達すると、メッセージ表示部に「定期点検」を表示する場合があります。



「定期点検」が表示されましたら、連絡先表示（☞37ページ）に記載の連絡先、あるいはお買上げの販売店にベルトの交換を依頼してください。
ベルト交換が終わりましたら、定期点検リセットを行ってください。
定期点検リセット方法は、技術資料を参照ください。

■「定期点検1」「定期点検2」表示

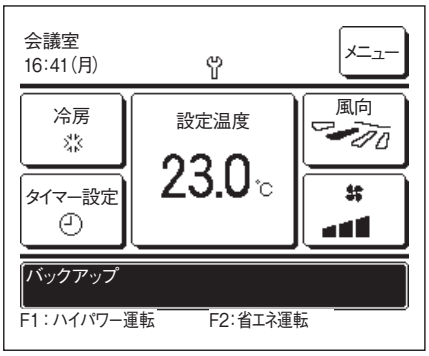
室外ユニットの定期点検時期をお知らせするため、メッセージ表示部に「定期点検1」あるいは「定期点検2」を表示する場合があります。



「定期点検1」あるいは「定期点検2」が表示されましたら、連絡先表示（☞37ページ）に記載の連絡先、あるいはお買上げの販売店に定期点検を依頼してください。

■「バックアップ」表示

室外ユニットに異常があり、応急運転している場合、メッセージ表示部に「バックアップ」を表示する場合があります。



「バックアップ」が表示されましたら、連絡先表示（☞37ページ）に記載の連絡先、あるいはお買上げの販売店に定期点検を依頼してください。

■定期点検を行わないでそのまま使用されると故障につながります。

保証とアフターサービスについて

保証について（保証期間は，納入日から起算して1年間です。）

この製品には保証書が付いています。

- 保証書はお買い上げの販売店で所定事項を記入しお渡ししますので，記載内容をご確認の上，大切に保管してください。
- 保証期間中，万一故障した時は，お買い上げの販売店または指定のサービス店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。（保証期間経過後の修理は有償になります。）保証期間中でも有償になる場合がありますので，保証書をよくお読みください。
- 良好な状態で長く安心してご使用いただくために，お客様の行う日常点検（フィルタ清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。標準的な保守点検の，「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」［主要部品の交換・修理実施周期］は，**表-1**を目安にされると便利です。
  また，代表的「消耗部品」の例を**表-2**に示します。
  なお，保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので，契約時によくお確かめください。

機器予防保全の目安

「保全周期」は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
下記は，以下のご使用条件の場合です。

①頻繁な発停のない，通常のご使用状態であること。
②製品の運転時間は，10時間 / 日，2,500時間 / 年と仮定しています。

また，下記の項目に適合する時には，「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

①温度・湿度の高い場所あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源（電圧，周波数，波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用される場合。
③振動，衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。
④塵埃，塩分，亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。

表-1.「点検周期」及び「保全周期」一覧表

主要部品名	点検周期	保全周期［交換又は修理］	主要部品名	点検周期	保全周期［交換又は修理］
圧縮機	1年	20,000時間	電子式膨張弁	1年	20,000時間
モータ（ファン，ルーバ，ドレンポンプ用など）		20,000時間	バルブ（電磁弁，四方弁など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー（サーミスター，圧力センサーなど）		5年
電気・電子部品（電装BOX，リモコンスイッチ，開閉器類など）		25,000時間	ドレンパン		8年

注（1）本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約、保守点検ガイドライン（P37）に基づいて確認してください。この「保全周期」は，製品を長く安心してご使用いただくために，保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので，適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

- 定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合，保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

補修用部品の保有期間について

このエアコンの補修用部品の最低保有期間は，製造打ち切り後９年間となっています。この期間は経済産業省の指導によるものですが，当社はこの基準により補修用部品を調達した上修理によって性能を維持できる場合は，お客様のご要望により有償修理を実施致します。

消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

表-2. 消耗部品の「交換周期」一覧表

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1週間※	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター	1年※	1年	加湿器エレメント		3年
ファンベルト	1年	5,000時間	クランクケースヒータ		8年
ベアリング		15,000時間	平滑コンデンサ		10年

※フィルタの点検実施時期は，フィルタの種類や使用環境で汚れ具合は異なりますので，使用環境に応じて任意周期で点検を行ってください。
※ファンベルトから摩耗粉が発生します。
（主に、初期使用時、ベルト交換後）

アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス会社と保守契約(有料)いただければ,専門のサービスマンがお客様に代わって保守・点検を致します。万一の故障の時も早期に発見し適切な処置を行う事ができます。

移設および廃棄・整備について

- 転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店または弊社窓口にご相談ください。
- エアコンを廃棄・整備される場合は冷媒の回収などが必要ですので、お買い上げの販売店または弊社窓口にご相談ください。
- この製品はフロン排出抑制法の第１種特定製品です。
  （1） フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
  （2） この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
  （3） フロン類の種類・数量及びその地球温暖化係数は、製品に貼り付けの装置銘板・冷媒量記入銘板に記載されています。
  （4） エアコンを廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第１種フロン類充填回収業者にフロン類の回収を依頼してください。このときフロン類の回収処理費用を機器廃棄者に負担いただくことになっています。

MEMO

切り取り線

［アンケート］下記の1～5につき、該当する項目に○印をご記入ください。

1．お客様の業種（複数回答）

1	建築・設備業	7	金融・保険業	13	学校・病院・診療所
2	製造業一般	8	不動産業	14	旅館・ホテル
3	百貨店・スーパー等大形店舗	9	運送・倉庫業	15	官公庁・公団
4	中小小売店舗	10	電力・ガス熱供給業	16	家庭・住宅
5	卸売・商社	11	理容・美容業	17	リース業
6	飲食店(含むレストラン・バー)	12	娯楽・遊戯場	18	その他

2．購入の決定にあたって（複数回答）

1	自分でもよく検討したうえ、決定した
2	自分でも検討はしたが、販売店のすすめに従った
3	販売店にまかせた
4	知人・友人からの推薦
5	会社の指定
6	設計事務所または建築会社の推薦

（1．2の時のみ）

3．購入理由（3つまで）

1	省エネ
2	省スペース
3	デザイン
4	価格
5	低騒音
6	操作性
7	メーカー
8	アフターサービス
9	その他（　　）

4．購入形態

1	新規
2	買替
3	買増

（2の時のみ）　（複数回答）

5．1 旧製品を買替した理由

1	改築にあわせて
2	古くて故障したため
3	古くはないが、故障したため
4	古くなったため
5	音が大きくなったため
6	省エネタイプでないため
7	有効スペースを得るため
8	その他（　　）

（複数回答）

5．2 旧製品メーカー

1	三菱重工
2	三菱電機
3	ダイキン
4	日立
5	東芝
6	松下
7	三洋
8	その他

5．3 旧製品の使用年数

1	5年未満	5	8年
2	5年	6	9年
3	6年	7	10年
4	7年	8	11年以上

（複数回答）

［自由記入欄］　お気づきの点等ございましたらご記入ください。

誠に有難うございました。今後とも三菱重工製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- エアコンの形式名：
- ご　購　入　日：
- 異　常　の　内　容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を…E1 ～
- ご　　住　　所：
- ご　　氏　　名：
- 電　話　番　号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担　当　者：

ご購入日：　　年　　月　　日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお，転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は，下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。）

三菱重工冷熱株式会社

サービスフロントセンター（修理受付，部品，技術相談）　フリーコール 0120-975-365

三菱重工

三菱重工サーマルシステムズ株式会社　〒108-8215 東京都港区港南 2-16-5

三菱重工冷熱株式会社　〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5

切り取り線

郵　便　は　が　き

誠に恐れ入りますが、切手を貼ってご投函下さい。

4 5 2 - 8 5 6 1

愛知県清須市西枇杷島町
旭三丁目１番地

三菱重工サーマルシステムズ株式会社

業務用空調機
ご愛用者アンケート係　行

この度は、三菱重工の業務用空調機をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
今後の参考にお客様のご意見をお聞かせ願いたく誠にお手数ですが以下の項目にご記入のうえ、切手を貼ってご投函ください。ご返送頂きましたお客様には、粗品を送付させて戴きます。

ご住所	〒□□□-□□□□　都・道 府・県　(Tel)　－　－		
社名・店名			
部課名 ご氏名			
ご購入の販売店		室内機形式	
据付年月		室外機形式	

メーカー記入欄 □□□□□□-□□□

お客様ご相談窓口・ご愛用者アンケート係における お客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱重工サーマルシステムズ株式会社および三菱重工冷熱株式会社（以下「当社」）は，お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を，下記のとおり，お取り扱いします。

1．当社は，お客様の個人情報を当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき，これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお，修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合，法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合，その他正当な理由がある場合を除き，当社以外の第三者に個人情報を開示･提供いたしません。
2．当社は，お客様の個人情報を，適切に管理します。
3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは，ご相談いただきましたお客様ご相談窓口にご連絡ください。